



2014年度ニュージェネレーションテニス全国大会
2015.2 (北九州 / 穴生ドーム)

平成 27 年度

総 会 報 告

平成27年6月16日(火) 協会会議室にて、平成27年度社員総会が予定通り開催されました。

総会は、社員総数1,383名のうち723名(議決権行使・委任状・出席含む)の出席により適法に成立しました。議事進行は、定款に基づき佐藤理事長が議長となり、議事録署名者の選出後、ご逝去された萩原壽穂顧問、会員の近藤剛司様、日本女子テニス連盟の高木陽子様のご冥福をお祈りし黙祷が行われました。

1号議案 平成26年度事業報告及び決算報告について

総会資料に基づき説明がなされ、鈴木監事より監査の結果、当協会の会計及び業務内容は正しくなされている旨報告され、承認可決されました。

2号議案 平成27年度事業計画及び予算案について

総会資料に基づき説明がなされ、承認可決されました。

3号議案 任期満了に伴う平成27、28年度役員・会長・副会長の選任について

総会資料に基づき平成27・28年度役員候補についての説明がなされ、承認可決されました。



4号議案 定款の改定について

総会資料に基づき説明がなされ、承認可決されましたが、後日可決要件に満たないことが判明し、決議無効となりました。

5号議案 会員規程の改定について

総会資料に基づき説明がなされ、承認可決されました。

最後にご出席いただいた会員からの質問・意見・要望などが出され質疑応答後、平成27年度社員総会を閉会いたしました。

CONTENTS

- 1 - 平成27年度 総会報告
- 2 - 平成27・28年度役員のご挨拶
- 4 - 組織図
- 5 - 顧問 萩原壽穂様追悼
- 6 - 名誉会員 栗山旭平様追悼
- 7 - 協会賞授賞者 / 永年会員賞
- 8 - 技術指導「技術論」
- 14 - 技術指導「指導論」
- 16 - 資質向上委員会開催報告
- 17 - テニスの日委員会 ご案内
- 18 - ジュニア育成 全国大会報告 / 育成強化合宿報告 / ロス遠征報告
- 20 - NGT地区選考会スケジュール
- 21 - ストリートテニス報告 / CM撮影コーチ派遣報告
- 22 - 能登国際女子オープンテニス情報
- 24 - 地区会開催報告 / 慶弔
- 25 - プロテスト資格昇級者 / スケジュール / お知らせ
- 26 - 新入会会員挨拶
- 27 - 会員サービス委員会 お知らせ
- 28 - 公認推薦賛助企業 / 編集後記

平成27年・28年度 新理事就任のご挨拶

※組織図はP4に掲載しておりますのでご覧ください。

平成27年6月16日に開催された社員総会后、業務執行役員3名が辞任いたしました。これに伴い平成27年7月29日付の理事会において、下記の通り役員・役職の異動を決議いたしました。

<平成27年6月16日付>

理事長 佐藤 直子 (辞任)
副理事長 平田 竹男
副理事長 田村 賢司 (辞任)
常務理事 金丸 由紀
常務理事 坂井 利彰
常務理事 沼尻 満男 (辞任)
常務理事 安川 裕也
理事 荒井 英樹
理事 井上 丈士
理事 内田 龍之
理事 佐々 章
理事 渋谷 一義
理事 竹内 映二
理事 辻野 隆三
理事 富岡 信也
理事 藤沼 敏則
理事 山本 育史
理事 余語 敏彦

<平成27年7月29日付>

理事長 富岡 信也 (新規選任)
副理事長 平田 竹男
副理事長 山本 育史 (新規選任)
常務理事 荒井 英樹 (新規選任)
常務理事 金丸 由紀
常務理事 坂井 利彰
常務理事 辻野 隆三 (新規選任)
常務理事 安川 裕也
理事 井上 丈士
理事 内田 龍之
理事 佐々 章
理事 渋谷 一義
理事 竹内 映二
理事 藤沼 敏則
理事 余語 敏彦

平成27・28年度 新役員就任のご挨拶



理事長 富岡 信也

この度平成27年度総会が終了し、新たな体制で事業をスタートした矢先、佐藤直子理事長が突然の辞任をされました。

この事態をうけ、協会の体制を立て直すべく、私どもは緊急理事会を開催し新執行部を編成しました。今回、会員の皆様大変なご心配とご迷惑をおかけしましたことを、まずは心よりお詫びいたします。

つきましては、わたくし富岡信也は7月29日の臨時理事会において出席理事全会一致で選任されましたので、平成27年度・28年度理事長をお引き受けいたしました。

設立以来40余年を迎えたJPTAは、その時代に合った役割をテニス界に於いて果たしてまいりましたが、永い年月の間にマンネリ化もみられ、世の中の変化に対応しきれなくなっています。

その中でJPTAの活動目的は、「日本のプロテニス界を代表する団体として、テニスのプロ指導者及び一般指導者の養成・認定と技術・指導方法に関する研修及び指導を行い、プロテニスプレーヤー、ジュニア、及び一般愛好者の育成・普及を図り、テニス教育を通じて、国民の心身の健全な発展に寄与し、豊かな人間性を涵養することを目的とする」であります。

JPTAとはテニスプロコーチ、テニスプロプレーヤーの国内唯一の会員組織であり、会員による会費で運営される団体です。全国組織として、維持発展をさせていくには相応の規模が必要であります。そのための政策、及び方策は、今後の理事会、また会員の皆様と相談をしながら早い時期にお示ししたいと考えております。

これからもJPTAの発展のために、会員の皆様のご協力を心よりお願いして、僣越ですがこの事態のお詫びと新理事長としての挨拶といたします。

副理事長 平田 竹男

2020年に向けたこの大切な時期に、テニス界が1つにまとまることに貢献したいと考えております。

(公財)日本サッカー協会や日本陸上競技連盟、そして現職、早稲田大学大学院スポーツ科学研究科教授としての経験が、JPTAの活動のお役に立てれば幸いです。



副理事長 山本 育史

この度、副理事長に任命をされました。

これまで2期にわたり常務理事としてプロテニス協会の発展のため、また会員の皆様

様が誇れる協会となるよう、努力してまいりました。まだまだ若輩者の私ではありますが、副理事長の重大な責務を心から受け止めて、新理事長以下、理事の皆様と力を合わせ、プロテニス協会の使命、また会員の皆様

が誇れる組織作りを目指して努力していききたいと思います。至らぬ点は多々あると思いますが、今まで以上にプロコーチの社会的地位向上のため尽くしてまいります。どうぞよろしくお願い致します。



常務理事 荒井 英樹

この度、常務理事という大役に就任させていただくことになり、身の引き締まる思いです。

日本プロテニス協会がより良い方向に向かって行くよう、精一杯の努力と熱意を持って挑戦させていただきたいと思っています。

今、テニス界は盛り上がっています。この状況の中、テニスを一般の皆様により一層知っていただくこと、広めていくことが重要であると考えます。様々なことに目を向け、努めさせていただきたいと思っています。

会員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



常務理事 辻野 隆三

この度、推薦を受けまして、常務理事の大役を引き受けさせていただく事になりました辻野隆三です。

これまで、トーナメントやイベント、またメディアを通し、テニスから沢山の事を学ばせていただいております。

この経験を会員の皆様、日本プロテニス協会、また、テニスに携わる皆様に少しでもお返しできるよう、心新たに頑張っていきたいと思っています。

錦織圭選手の活躍により、今テニス界はこれまでにない程の注目が集まっています。この盛り上りをブームで終わらせないよう、また、2020年の東京オリンピックに向け全力で邁進していきたいと思っています。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



常務理事 金丸 由紀

この度、常務理事及び広報・企画推進事業部長に就任いたしました。素晴らしい諸先輩のご指導の下、実務の経験を重ねて参りましたが、この重責を担う事の厳しさに身も引き締まる思いです。

女性の幹部登用が促進される社会情勢の中で、残念ながら当協会はまだその方向にはありません。これは決して女性だけの問題ではなく、各地区の会員の皆様との連携づくりという重要な課題と共に、協会が速やかに取り組むべき事項であることを提案していく所存です。

今後とも協会の為に尽力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



常務理事 安川 裕也

この度、資格認定・研修事業部部長に任命されました安川裕也と申します。就任にあたりご挨拶申し上げます。

今までもテスターとして資格認定講習会・プロテストに携わってまいりましたが、山本育史前部長の後任として身の引き締まる思いです。

皆様のご協力をいただき、プロテニス協会の発展、運営に全力を尽くしてまいりたいと思います。そのためには会員の皆様・各委員・各スタッフと共に協力し努力を重ねる事が重要と考えています。どうぞよろしくお願いいたします。



常務理事 坂井 利彰

この度、常務理事に就任させていただくことになりました坂井 利彰です。日本プロテニス協会の常務理事という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

日本プロテニス協会、会員の皆様、そして日本テニス界のために、選手、指導者、大学での研究活動を含めた様々な経験を最大限に生かして、全力で取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



理事 井上 丈士



理事 内田 龍之



理事 佐々 章



理事 渋谷 一義



理事 竹内 映二



理事 藤沼 敏則



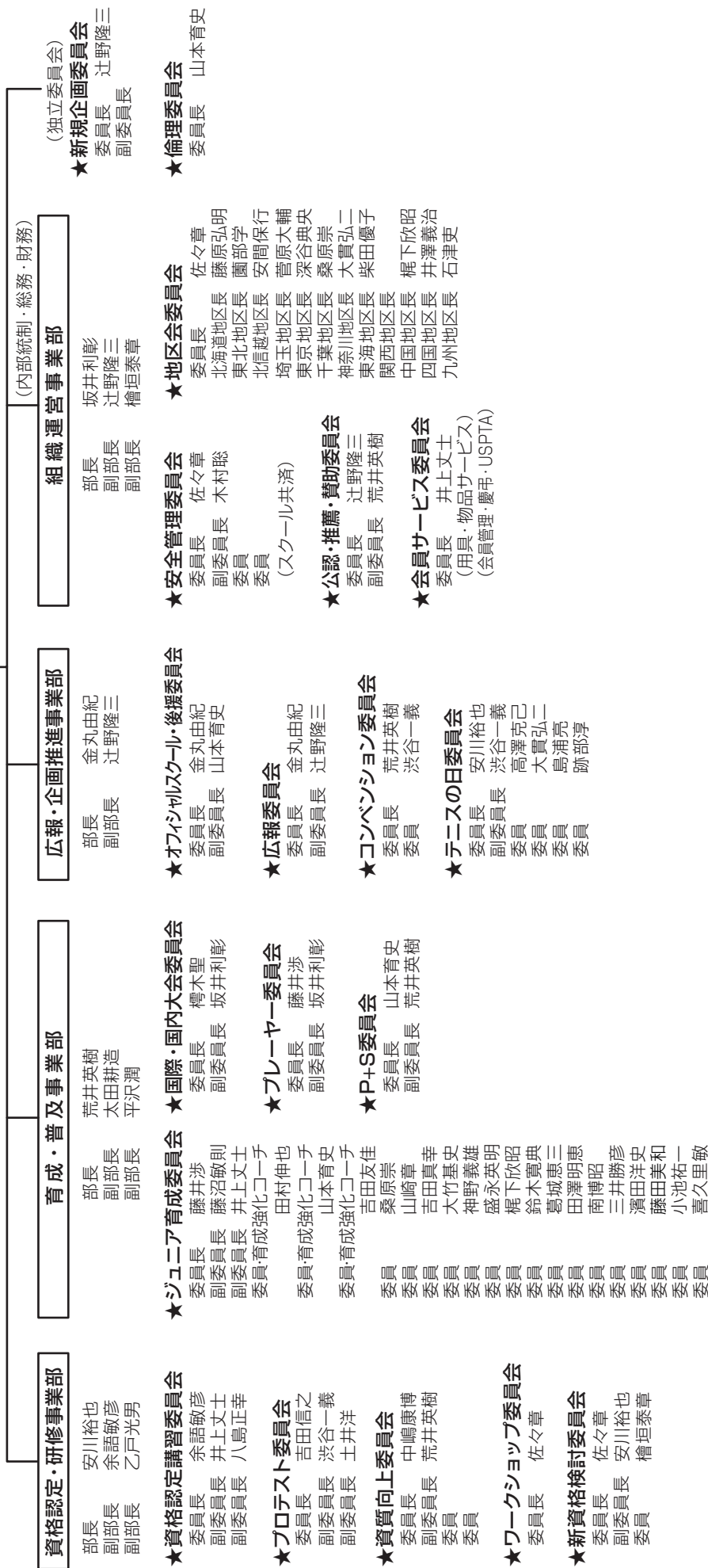
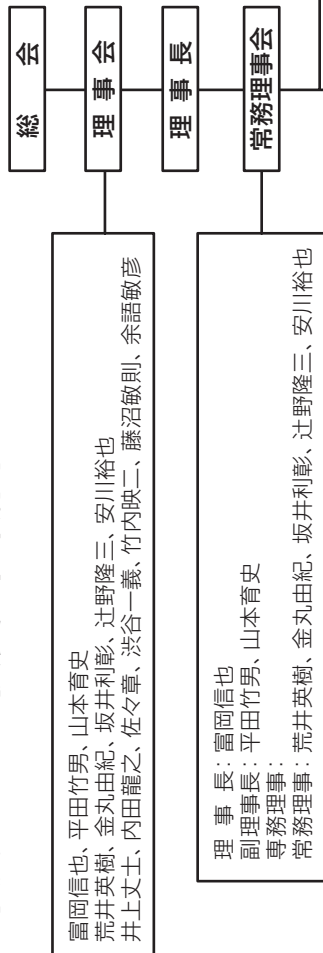
理事 余語 敏彦



公益社団法人日本プロテニス協会 平成27・28年度 JPTA役員・組織図

森 章
増田宗昭
渡辺 功
藤井孝男
石黒 修
森 良一
手塚雄士
渡辺 力
平野三樹
鈴木継一

会長
副会長
名誉顧問
名誉顧問
顧問
顧問
顧問
監事





故 萩原 壽穂様を偲んで



平成27年5月29日 日本プロテニス協会顧問 萩原壽穂様が享年78歳にてご逝去されました。

永きにわたり様々な協会活動や九州地区の活性化にご尽力をいただきました。

深く敬意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

日本プロテニス協会 における経歴

1976年 4月
1981年
1987年
1991年

日本プロテニス協会 入会
理事就任
常務理事就任
顧問就任

1994年
2000年
2002年
2004年

JPTA協会賞 優秀コーチ賞受賞
JPTA協会賞 特別功労賞受賞
JPTA協会賞 特別功労賞受賞
JPTA協会賞 特別功労賞受賞

林プロテニスクリニック 林 研一

「初めてお会いしたのは、私が高校3年生、川崎は木月のテニス部合宿所を訪ねた時の事。やさしい笑顔で迎えてくださいました。あれからずっと今日まで、あの時の姿を忘れた事はありません。どうぞ安らかに眠りください。」

これは、大学の後輩であり長男津佳さんの仲人でもある柳 恵誌郎さんの弔電です。

孫の朋子さんは、「『やりたい仕事があるなら、良かごとしてみんね。死にやせんよ。フォローはしてやるけん。』と背中をおしてくれた大好きなお祖父ちゃん。」と言葉を贈られました。

私達にも、兄の様に、父の様に、そして友人として接して下さった優しい萩原さんの人となりが見えられた弔辞でした。

軽井沢の合宿の帰り、特急、新幹線と二人で飲み続け、私が先に降りた後、車庫まで行かれたことなどもありましたね。

「三樹さんがお守りに宝石を送ってくれたんよ。俺、絶対復活するけん、一緒に軽井沢に遊びに行こうな!」を最後にお別れしましたね。残念です。

心より御冥福をお祈りいたします。



1991年 コンベンションにて



2014年 九州地区会にて



故 栗山 旭平様を偲んで

平成27年7月20日 日本プロテニス協会名誉会員 栗山 旭平様が享年80歳にてご逝去されました。

ご功労に敬意を表し、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

■ 1984年 日本プロテニス協会 名誉会員として入会

副会長 渡辺 功

平成27年7月20日、私のもとへ悲報が届きました。昭和59年より当協会の名誉会員として在籍していただきました栗山 旭平様がご逝去されたとの知らせでした。

私が栗山名誉会員と初めてお会いしたのは、当時10年所属していた住友軽金属を離れた昭和47年頃。世の中は第一次テニスブームを経て、一般にあまり身近ではなかったテニススクールが脚光を浴び始め、各地でテニスコートが整備され始めた頃のことでした。

その頃友人から紹介をされたのが、成城に広大な土地を所有されていた栗山名誉会員でした。私も6歳年上でゴルフが大好きだった栗山名誉会員は、その土地で何をすべきかを思案されており、当初はゴルフの練習場を作る構想をお持ちだったようです。そこに、縁あって友人より引き合わせていただき、栗山名誉会員は土地を提供くださり、そして私自身はテニスの技術を提供するということで、共に新しいテニスクラブを設立することになったのです。それが「成城テニスクラブ」です。

「成城テニスクラブ」はモダンなクラブハウスやプールの設置など、海外リゾート地のような充実した豪華な造りを誇りました。また、これまでのテニスクラブにはなかった会員権制度を導入するという新しい試みは当時大きな話題となり、NHKのドキュメント番組として取り上げられました。その反響はとて大きく、成城という土地柄もあってか当時50万円だった会員権はあっという間に完売となりました。会員の中には芸能人も多く、歌手やタレント、俳優、また海



外の有名俳優までもテニスを楽しむ光景がクラブでは見られたものです。そうして、新しくテニスクラブを設立することを考えている方が、まずは「成城テニスクラブ」の施設を見て、運営のノウハウを学ぶための“成城詣で”をすることも多く、当時のテニスクラブの模範となっていたのです。

そのようなテニスクラブを、当協会に所属していた選手たちにご提供いただき、多くのプロ選手たちも成城テニスクラブにて練習をさせていただきました。栗山名誉会員はそんなプロ選手たちとも、ゴルフなどコート外でも交流を深められ、大変お世話になりました。

また、当時の福岡の名門クラブ「春日ローンテニスクラブ」と提携し、福岡での「第1回全日本選手権」の開催のために奔走されるなど、テニス界のために様々な応援をなさってくださいました。

元々テニスとは無縁であった栗山名誉会員からいただきましたサポートが、日本のテニス界、そして協会の発展につながったことは言うまでもありません。

最後にお会いしたのは今年1月。ご自宅にて、創立当初を思い出しながらお話をさせていただきました。

「名誉会員」としてテニス界に多大な貢献をいただき、協会を温かく見守ってくださいました栗山様、本当にありがとうございました。長い間のご尽力に深く敬意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

2014年度 公益社団法人 日本プロテニス協会 協会賞 決定

JPTAでは、毎年「協会賞」として協会の活動のみならず日本テニス界の発展に貢献された方々を表彰し、各賞をお贈りしています。

会員の代表として各地区の地区長・幹事の皆様と理事より募りました候補者の中から、選考会にて検討し選出、理事会の承認を経て決定されます。



**PLAYER
OF THE YEAR**

錦織 圭 選手



優秀コーチ賞

三井 勝彦 会員



特別賞

中嶋 康博 会員



**PROFESSIONAL
OF THE YEAR**

松岡 修造 氏



協力賞

山崎 章 会員

境 敬行 会員

樗木 聖 会員

門脇 章 会員

小野 貴之 会員

井上 剛 会員

GODAIテニスカレッジ

JPTAコンベンション2015にて
表彰式を開催いたします。

皆様、ぜひご参加ください。



昨年度授賞式



【永年会員賞】(敬称略) 2015年度に下記年数を迎えられる会員様にお贈りいたします。

**10年
(37名)**

秋野 智子
阿部 和洋
安西 功
井藤 祐一
稲葉 徹
井上 翔平
井上 健夫
遠藤 真彦
河辺 浩太郎
川村 和明
熊岡 直樹
駒村 あゆみ
後藤 淳子
佐藤 真
神野 真
杉山 貴子
高田 正人
高場 祐介
谷口 康太
徳重 幸人
中島 英登
中田 崇靖
橋本 純子
濱口 太一
原 園 裕之
馬場 大和
東原 善博
星 寛史
細谷 勝美
堀井 賢一
三宅 慶太郎
村井 洋仁
森田 直樹
八木 崇
山上 力
吉田 将彦
和地 渉

**15年
(28名)**

石橋 和美
石割 恵一朗
稲本 昌之
上原 剛幸
小川 大輔
織邊 真吾
川畑 孝美
寒川 由起子
北村 幸治
小泉 勇紀
小林 裕五
牛来 重明
佐伯 精三
志田 真一郎
鈴木 敏文
鈴木 浩之
高橋 智範
田中 章雄
谷口 幸子
千葉 達也
柄田 晃一
富田 義則
新倉 学
西元 明人
藤岡 真也
藤岡 真之
真野 雅臣
鷺巢 昌也

**20年
(43名)**

阿佐 栄治
浅野 良一
井澤 義治
井上 裕紀子
入澤 栄
岩槻 真貴子
松本 直樹
丸山 隆一
三宅 信介
宮本 日成
村上 暢寛
山田 和位
平松 孝彦
船木 正司
堀江 渡
益田 泰樹
松野 績
松本 直樹
丸山 隆一
三宅 信介
宮本 日成
村上 暢寛
山田 和位
阿佐 栄治
浅野 良一
井澤 義治
井上 裕紀子
入澤 栄
岩槻 真貴子
松本 直樹
丸山 隆一
三宅 信介
宮本 日成
村上 暢寛
山田 和位
平松 孝彦
船木 正司
堀江 渡
益田 泰樹
松野 績
松本 直樹
丸山 隆一
三宅 信介
宮本 日成
村上 暢寛
山田 和位

**25年
(119名)**

赤石 重俊
荒河 治
荒木 幸子
安野 弘晃
飯田 武
石村 浩
伊藤 旬哉
伊藤 竜哉
伊東 俊之
稲田 和貴
茨木 千恵子
今坂 登
植田 耕造
上田 尚美
内橋 伸二
漆間 富士夫
榎本 功
遠藤 陽玉子
大岡 正樹
大川 久雄
大川 洋二
大竹 基史
大貫 弘二
大山 正信
岡部 幸人
岡本 靖宏
小野 栄子
小野 和男
折居 純代
加賀 新一
梶下 欣昭
金丸 由紀
金子 章広
龜山 孝雄
菊池 豊明
岸田 伸一
木谷 耕作
木村 由利子
久慈 一仁
国吉 龍二
久保 道貴
熊谷 亮二
倉森 知子
栗田 幸浩
小出 芳紀
小林 好人
小山 典良
小脇 江里
斎藤 誠
坂本 正人
佐藤 隆雄
篠崎 浩信
柴田 誠
清水 健
白石 百合子
白川 雅昭
菅原 晋也
杉山 茂樹
介川 三枝子
鈴木 剛志
鈴木 正明
炭本 恭一郎
関根 恵子
関根 浩生
関谷 忠明
相馬 勇一郎
高石 敏宏
高田 眞理子
高橋 真人
高橋 光晴
竹内 淳
武澤 秀介
竹之内 一郎
田中 則久
玉井 正克
丹沢 勝美
辻井 啓太郎
徳丸 豊
内藤 和義
中島 圭二
中島 隆弘
中島 裕治
長澤 真紀
名護 路子
難波 徹
錦村 俊彦
沼口 勝己
野口 政宏
橋本 光司
八田 能直
羽鳥 健
平井 崇
平井 雅巳
平木 達也
平沢 潤
平野 賢一
廣田 太
藤田 紀明
本田 雄彦
前田 太郎
前田 直俊
松山 忠司
三浦 直樹
御子柴 靖之
三橋 潤一
緑川 英之
宮崎 多恵
森田 泰平
盛永 英明
安井 宏次郎

**30年
(48名)**

相宅 政則
秋山 邦彦
麻野 剛志
安宅 美奈子
池村 直
石井 浩視
石川 典男
犬塚 恵爾
岩永 尚人
上野 晃裕
太田 康俊
大西 正泰
大森 和夫
小野 貴之
影山 政孝
加藤 忠
加藤 正基
神野 義雄
小迫 聖治
小林 文夫
小森 谷 真美子
坂井 輝明
須藤 裕
関屋 和弘
高須 賀 俊二
瀧川 正章
田口 信義
竹内 康
武田 整
武鐘 正芳
田中 宏
田中 宏典
富澤 信義
中岡 健
中川 勝就
長澤 しんじ
藤野 彰久
紅谷 英明
本郷 伸
本間 笹雄
丸井 良一
美濃 邦男
山口 ひとみ
山崎 眞吾
山崎 準一
吉川 均
吉村 芳美
渡辺 基

**35年
(16名)**

明石 梧郎
足立 英夫
太田 耕造
柏谷 幸雄
國崎 久雄
竹内 映二
田村 賢司
天満 行孝
土井 洋
中村 常博
林 研一
馮 光明
藤田 映
古川 彰治
松田 昌造
森源 昌毅

**40年
(9名)**

石田 文男
岩科 由高
尾崎 誠
乙戸 光男
露木 敏行
馬場 功次
森 良一
森金 賢至
森脇 滋

指導技術

技術論

世界基準を見据えたうえでの低年齢の指導

～U14までの子供たちに何を植え付けるべきなのか!?～ (完結編No.6)

公益財団法人日本テニス協会強化本部
ナショナルチームジュニア女子ヘッドコーチ
ジュニアフェドカップ監督 中山 芳徳



テクニックを矯正する上でもう一つ掘り下げた観点からの技術や解説

技術編 (フォアハンド)

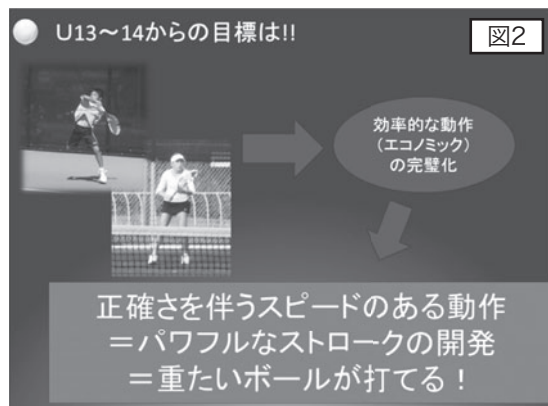
前回は、完成度の高いフットワークを開発していくための手順とそれを実践的なゲームシチュエーションの中でどうトレーニングしていくかを紹介しました。

U14という年代が次のハイパフォーマンスへ移行していくうえで、技術的に重要なポイントとしては、いかに開発された個人のストロークリズムを加速していけるか!? ゲームシチュエーションにおいて、ダイナミックなバランスの中での精度を高めていけるか!? があげられます。つまり「質の高いボールを打ち続けられる」ことは、ハイパフォーマンスの中で幅広い戦術を行ううえでも、非常に重要な要素となってきます。

今回技術論の完結編として、フォアハンドのチューンナップ期にパワフルなストロークを開発していく時に、起こりやすいエラーを想定し、その矯正法を軸に話を進めていきたいと思います。

まず図1が、バイオメカニクスの見地から各フェイズ (phase=局面) でのチェックポイントです。

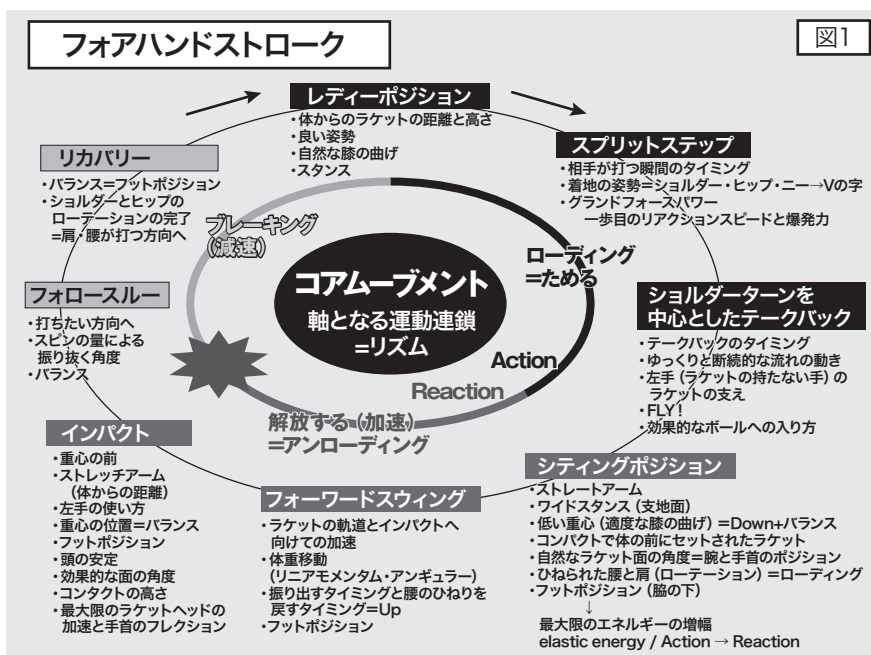
そして低年齢において、まず無駄のないスムーズな動き (効率的な動作=エコノミック) を習得し (11歳までにストロークのリズムの90%が開発される)、13～14歳のジュニア選手は、16歳以降のハイパフォーマンスへ向けて積極的にパワフルなストロークの開発をおこなっていく必要があります。(図2)



現代フォアハンドにおいて幾度となくお話ししたように、下記のように大きな3つのポイントがあります。

1. 運動連鎖 (キネティックチェーン) = 上からひねって下から戻す
2. スローイングモーション = まるでラケットを放り投げるように＝末端の加速
3. トリプルエクステンション (ローディングからアンローディングへ) = 爆発的な力発揮

まず1の正しい運動連鎖を起こすために重要なのが、上半身の回旋を正しく行うことによって、正しい連鎖をスタートさせる事です。運動連鎖を起こす際、この分離と共同という身体機能を無視しては、正しい連鎖は起きないので、スムーズに身体を使っているかのチェックポイントとしてください。(図3)



上半身の回旋（胸椎、肩甲骨）

Cのテークバック完了時で見られますように、骨盤のラインと肩のラインに捻りの差ができています。これは、ちゃんと胸椎の回旋と肩甲骨の内外転が機能しテークバックできた証拠です。図3のように人間の体は、動く関節と安定させる関節が交互に構成されています。しかし、さらに強いボールやスウィングスピードを上げようとする、逆に肩に力が入りテークバック時には、胸椎や肩甲骨の可動性をなくし、その代償として腰椎（腰）を捻ろうとしてしまいます。

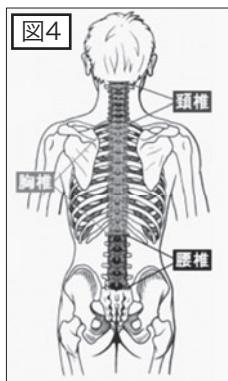
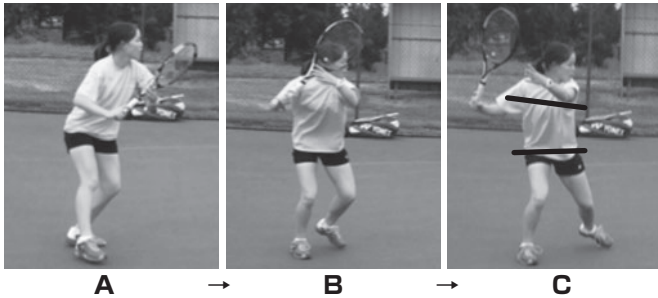


図4のように一番上の頸椎が回旋には長けていて、その次に胸椎、そして腰椎は、回旋より前に倒したり起き上がったりと前後の動きに長けています。ですから図2でも体幹部分は安定の関節に位置づけられています。しかし、強いボールを打ちたいと強いインパクトを望むわけですから、どうしても先に肩を固めてしまい、結果的に腰を捻るケースが多く、その動作が腰を痛める原因にもなっています。またそれは、レイトインパクト（打点が遅れる）も引き起こし、腰を痛めるもう一つの原因でもあります。

正しいテークバックは、写真のように

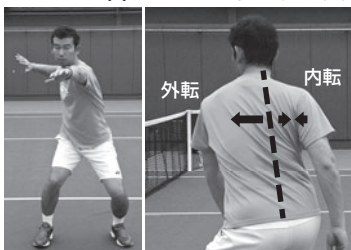
1. 胸椎の回旋



2. 肩甲骨の内転・外転（おおまかに言って）の動き（胸椎に向かって、肩甲骨が寄ったり、離れたりする動き）



3. 1と2を合わせたのがテークバック



この2つで構成され、骨盤を安定させた状態だとその動きが感じやすくなります。左の写真のように胸椎の回旋でショルダーターンをすれば、自然と左肩は外転・右肩は内転に入る。このことから図1でショルダーターンを中心としたテークバックと記載されているのがお分かりいただけると思います。指導の際、肩の捻りが十分でなく、ローテーションが不十分に感じた時には、もっと胸椎や肩甲骨のモビリティをチェックしてください。

代償で腰を捻らすのはNGです！

ローテーションを
= ためる

ショルダーターンを中心としたテークバック

- ・テークバックのタイミング
- ・ゆっくりと断続的な流れの動き
- ・左手（ラケットの持たない手）のラケットの支え
- ・FLY!
- ・効果的なボールへの入り方

機能改善トレーニングの紹介

1. 胸椎のモビリティと回旋

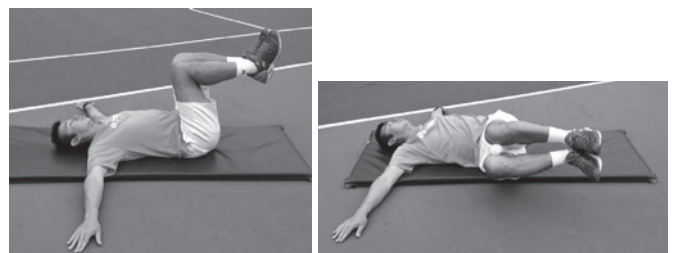


「胸椎のモビリティ」

ストレッチボールかテニスボールを2つ横に並べたものをみぞ落ちの下に。みぞ落ちを突き出すように顎を引き、鼻から息を4秒で吸いながら胸を開く。両肘が地面につくように。次に口から息を6秒で吐きながらおへそをのぞき込むように上体を挙げる。これを交互に繰り返します。膝は90度に曲げる。

「Kneeling T-Rotation」

写真のように息を吐きながら肘と頭を押し込むように収縮させ、次に息を吸いながら胸を張るようにして胸椎を回旋させます。この時骨盤は地面と平行に安定。



「トランクローテーション」10回

膝にボールを挟んで、肩が地面から離れないように交互に身体をローテーションさせる。膝が地面にボタンと着いてしまわないで、ギリギリのところで切り返す。

2. 肩甲骨の内外転



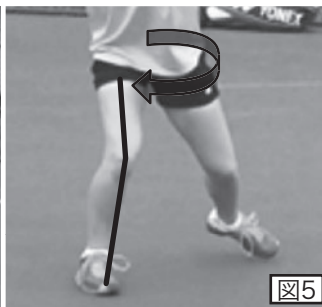
1) 内外転を、肩の高さ・目の高さ・頭上の3つの位置で行う。



2) 今度は内外転を、左右交互に行う。

このようなメニューを是非ウォームアップの中に取り入れてください。

下半身のローディング



ここでは、上半身から捻ってきたエネルギーを下半身で最後まで受け止めるような動作を、作っていきます。いわゆるシティングポジションです。左図参照

図5

シティングポジション

- ・ストレートアーム
- ・ワイドスタンス (支地面)
- ・低い重心 (適度な膝の曲げ) = Down+バランス
- ・コンパクトで体の前にセットされたラケット
- ・自然なラケット面の角度 = 腕と手首のポジション
- ・ひねられた腰と肩 (ローテーション) = ローディング
- ・フットポジション (脇の下)

最大限のエネルギーの増幅 elastic energy / Action → Reaction

このPhase (局面) は、最終的に下半身の爆発的な力を発揮するための力を溜める動作です。

臀筋をしっかりと効かせるための正しいスクワットとランジの重要性は前回のパーフェクトフットワークで紹介いたしました。今回は、運動連鎖の一部の局面の下半身のローディング時の改善を、どうトレーニングしていくかを紹介します。

トレーニングのポイントは、「矢状面から水平面へ」です。

3つのチェックポイント

1. 動作の順番
2. 両足から片足へ
3. 膝の安定

今回のフォアハンドストロークのローディング時のポイントは、骨盤を回旋 (水平面) させる事です。図5のように軸足を安定させ骨盤を回旋させながら右の臀筋にエネルギーをためる動作をします。最初は、かなり内転筋に負荷を感じるかもしれません。

動作作り STEP 1 (ウォールドリル)



写真のように壁やフェンスを使って、骨盤の回旋のコントロールを習得します。

STEP 2



次に実際に立位の状態から骨盤の回旋と右の臀筋へのローディングをし、そこから素早く立位の状態へ戻るという動作です。

STEP 3



STEP2と同じ動作を今度は、膝にチューブで負荷をかけ膝がローディング時に中に入らないように安定させることを意識させて行います。

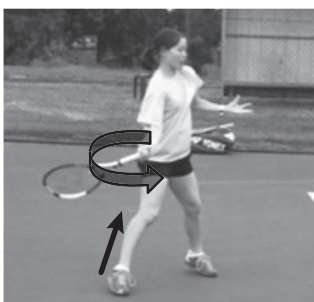
STEP 4



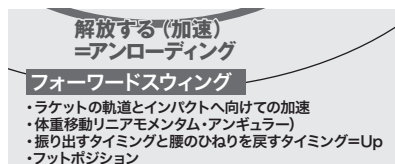
最後に立位の状態から片足を上げ、軸足を着地させた瞬間にローディングさせます。実際のストロークのように軸足を接地させるタイミングでローディングする動作です。

下半身のアンローディング

※アンローディング = 爆発的な力発揮



皆さんもご存知のとおり、このローディングからアンローディングに起こる大きな動作は、グランドフォースパワーとヒップローテーションです。この速度がラケットスピードと比例するのは、この連載でも紹介しました。この動作は、ローディングの時に作っているため、ここではトリプルエクステンションの開発を紹介します。



スクワットジャンプやBOXジャンプで、自分が最も臀筋で力を発揮できる姿勢やタイミングを、習得するのとても効果的です。ここでは、ダイナミックな方法論をお伝えします。

STEP 1



写真のように足首を背屈させた状態でスクワットをします。股関節を曲げ臀筋に刺激が入りながら、太ももが地面と平行になるまでしゃがみこみます。これを繰り返します。

+α&おさらい

この上半身から下半身へのローディング、そこからの下半身のアンローディングのメカニズムを理解して、前回もお話したようなストロークの動作に近いメディシンボールスローをするとより効果的に！
(2014年7月号参照下記)

ローディングの態勢に入るときに、踵接地から太ももの付け根を折るように、骨盤を回旋させながら図6のような態勢になる。ここから足首・膝・股関節を伸ばす運動=トリプルエクステンションをきっかけに骨盤を開いていき、ステップインする。つま先の方が、横から前の方に一気に変わる事も重要なポイント。(図7)



スローイングモーション

まるでインパクトに向けてラケットを放り投げるような動作を指す。
下記のような局面 (=phase) の動作を獲得していきます。

前回の記事でもテークバック完了時にラケットが肩甲骨面より後ろになり、腕のポジションも肩甲骨の外旋のピークに入ってしまう、上手くラケットの重さを使って落下できずに、結果として身体が開いてしまい、打点が遅れる例を紹介しました。

こういった例は、グリップが厚い選手に多く見られると思います。そういった選手を矯正していく際に、今回ポイントとして紹介するのは「前鋸筋」の働きです。



STEP 2



スプリント⇒ブレーキング・股関節で吸収 (=ローディング) ⇒トリプルエクステンション (=爆発的な力発揮) ⇒着地とダイナミックなバランスでトレーニングする。

スプリントの勢いをしっかりブレーキングと同時にローディングするという動作の獲得がしやすいのが、このトレーニングの特徴でもあります。

フォロースルー

・打ちたい方向へ
・スピンの量による
振り抜く角度
・バランス

インパクト

・重心の前
・ストレッチアーム
(体からの距離)
・左手の使い方
・重心の位置=バランス
・フットポジション
・頭の安定
・効果的な面の角度
・コンタクトの高さ
・最大限のラケットヘッドの
加速と手首のフレクション

コアムーブメント

軸となる運動連鎖
=リズム

Reaction

解放する(加速)
= アンローディング

フォワードスウィング

・ラケットの軌道とインパクトへ
向けての加速
・体重移動
(リニアモメンタム・アンギュラー)
・振り出すタイミングと腰のひねりを
戻すタイミング=Up
・フットポジション



前鋸筋

肩甲骨を急速に前方に押し出す、ストレートパンチなどの動作の際にも、この前鋸筋は強く作用し「ボクサー筋」とも呼ばれる筋肉です。フォアハンドでは、インパクトからグッとボールを打球方向へ押し出していく感覚です。

前鋸筋を鍛えるチューブトレーニング



AのポジションからBのポジションへ！
腕を伸ばす。またAのポジションで2～3秒
休んでからまたBへ
これを20～30回、2～3セット行う。

STEP 1

スローイングモーションのポイントは、コッキング（テークバックの完了時でラケットヘッドがトップにある状態）からラケットの重さで一気に落下させ、それを、打点や打つ方向へ放り投げていく動作や速度に繋げる。最後にインパクトからボールにグッと重さを加えるのに体重移動とともに、上半身ではこの前鋸筋でしっかり肩甲骨を前へ押し出せるかが、キーポイントです。

下の写真のように自分でフィードしたボールを、歩くような体重移動でノーバウンドで打たせてみましょう。これだとコーチも真横や後ろからコーチングができます。



STEP 2



このようにコーチの後ろからのフィードで、歩くようにスクエアスタンスでボールを打ちます。ボールの抵抗が少ないので振り抜く感覚が得られやすい。ラケットの重さをうまく使って落下させ、体重移動によってヘッドスピードを加速させる感覚を養うのが目的。最初に行ったノーバウンドでのヒットで得られた、身体の前を腕が抜けていく感じを再現します。

STEP 3

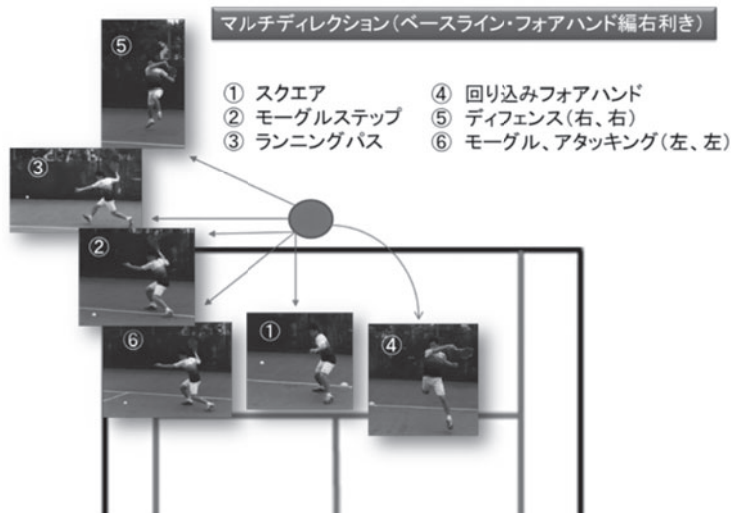


写真のドリルは、まず自分でボールフィードしたボールを打ち、次にコーチが前からフィードしたボールを打つ事を交互に行う。ヘッドを解放したところでボールを捉えて行く感覚を養う。アレーコートを使用するのは、前への推進力と精度を上げるのを意識させるためです。

以上のように個人のストロークリズムを開発する上でのエラーや、それをパワーアップさせる手順やその時に起こるエラーが個人によって様々な状況で出てきますので、それをコーチの皆様が見抜き、どこまで掘り下げて技術を開発していくのかというプランを立てていただければと思います。

また右図のようにプレーをさせられる状況によって、フォアハンドだけでも多くの種類のスタンス（フットワーク）を選択しなくてははいけませんので、その開発も同時に行ってってください。

皆様が指導されているジュニア選手も、普段の技術練習やシチュエーション練習でスタンスや動かされるスピードが変わることによって、また相手のボールの変化や重さによってリズムが崩される事も多いかと思えます。その時技術的に何を修正したらよいのかを探る一つのヒントとして今回の記事がお役に立てばと思います。



ワンポイント戦術編

<14歳以下までに習得する戦術的なコンセプトベスト3>

下記の3つの戦術がプレッシャーのかかった中でも実行できるように、練習でも試合でもチャレンジさせてください。

1. SAFE LINE (セーフライン)

☆安全（大きいターゲットで）に相手を動かし、広いターゲットにフィニッシュする。

例) セーフラインでのポイントプレー

このライン内でプレーさせることによって、確率高くポイントを組み立てる事を、習得出来るようになるのが目的です。

右図のようにマーカーで、セーフラインを設定する。
ラケット1本分

◆1対1で行う

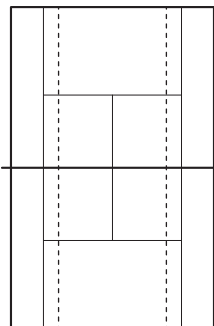
◆11ポイントスタート。

0になったら負け。

◆サイドアウトは-2点

◆ネットプレーでポイントをとったら相手が-2点。

☆サーブ・リターンからスタートもOK!



2. No Repeat (ノーリピート)

☆同じボール（コース、高さ、深さ、回転、スピード、テンポなど）を繰り返さない。

常に相手を動かし、時間を奪ったり、変化をつけて相手に良いリズムをつくらせない。

3. Finish the point

(フィニッシュポイント)

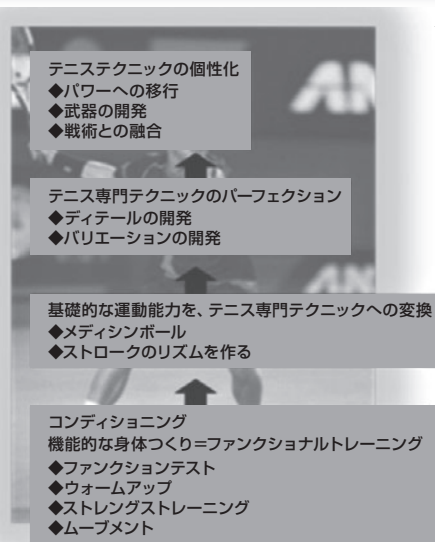
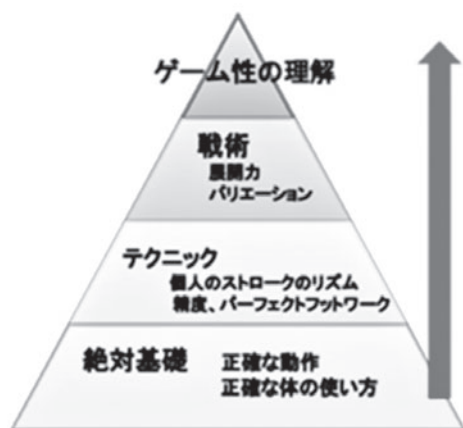
☆コートの中に入り、ストロークやネットプレーでポイントをフィニッシュする。

今回が技術論の完結編ということで6回の連載を無事に終えることができました。編集のスタッフの皆様をはじめ、会員の皆様にこのような機会をいただき、この場を借りまして感謝申し上げます。下図のように、フィジカルベースを作り上げていく中で、いかにそれをテニス特有のテクニックに変換し、ハイパフォーマンスにチューンナップしていくかというコンセプトの発想を基に、トレーニングを組み立てる例を紹介してまいりました。

全ての技術の紹介と解説とまではいきませんでしたが、現代テニスの技術指導において、少しでもフィジカルとの複合トレーニングの重要性をお伝えできていたらと思います。

今まで皆様には、お読みいただきまして本当にありがとうございました。

低年齢ジュニアが目指すテニスの目標



公益財団法人日本テニス協会強化本部
ナショナルチームジュニア女子ヘッドコーチ
ジュニアフェドカップ監督
中山 芳徳

撮影協力

坂田季美佳 (山梨学院大学附属高校)

2015年ジュニアフェド代表

宮本愛弓 (志津TC)

2015年ジュニアフェド代表

本玉真唯 (S.ONEグリーンテニスクラブ)

2015年ジュニアフェド代表

三宅悠介 (ラスタットテニスクラブ)

筒井大輔 (ラスタットテニスクラブ)

本郷荘一郎 (Team Yuka)

大沼愛弥 (Team Yuka)

指導技術

指導編

テニスにおけるコンディショニングの重要性 (vol.1)

皆様こんにちは。アスレティックトレーナーの金子和宏です。暑さも増し、いよいよテニスには過酷な季節が近づいてきました。そんな暑さに負けずに、ご自身の更なる技術向上を図るうえで欠かせないコンディショニングのお話を、今回と次回の2回に渡りお話ししたいと思います。

公益財団法人日本体育協会公認アスレティックトレーナー
米国NASM公認パフォーマンスエンハンスメントスペシャリスト
日本オリンピック委員会強化スタッフ
金子 和宏



1. コンディショニングとは

コンディショニングとは、ここ最近ではスポーツの現場でもよく耳にする言葉で、日本体育協会が提示するコンディショニングの定義として、「ピークパフォーマンスの発揮に必要な全ての要因がある目的に向かって望ましい状況に整えること」とあり、よりわかりやすい表現では、「競技スポーツにおいて設定した目標を達成するための全ての準備プロセス」とあります。

これを要約すると、怪我の予防とパフォーマンスの向上が、コンディショニングの主な目的ということになります。簡単に聞こえますが、それが非常に難しいことはプロコーチとして現場に立つ皆様が一番よくわかっておられると思います。

では次に、その怪我の予防とパフォーマンスの向上であるコンディショニングを行うための要素についてお話ししたいと思います。

2. コンディショニングの要素

コンディショニングを行う要素には次の3つがあります。

- ① 身体的因子
- ② 環境的因子
- ③ 心因的因子

①の身体的因子とは、簡単なものと筋力、柔軟性。その他に身体のアライメント、身体組成（体脂肪、除脂肪体重、体水分量、骨密度など）、代謝系（無酸素性、解糖系、有酸素性）フォームなどが挙げられます。

②の環境的因子とは、暑さ、寒さ、高所、時差、機内、用具（ウェア、シューズ）、食事、器具、施設、サーフェス、睡眠など。

③の心因的因子とは、対人関係、ストレスなどが挙げられます。

このようにコンディショニングについて考えると、とても広範囲に及ぶものだとことに気付きます。

続いて、上記の中からトレーナーが現場で実際に行うコンディショニングについて、代表的なものをお話ししていきたいです。私自身、普段はジュニア選手の指導がメインになりますが、コーチの方々にとって、一般のクライアントの方々に対して参考になるものも多々あると思います。

3. コンディショニングのチェック

トレーナーが現場で選手に行うコンディショニングのチェックにはPDCA (Plan計画 Do実行 Check評価 Action改善) を用います。具体的には、

- (1) 静的アライメント
- (2) 昨年のJPTAのコンベンション (オンコートセミナー) で行ったFMS (ファンクショナルムーブメントスクリーン) による身体の機能評価などのメディカルチェック
- (3) オンコートで行うフィールドテスト

これらを行い改善方法を考え実行していきます。そうしたチェックやテストにプラスし、日々の体温、脈拍、体重、体脂肪や自覚的な身体状況をコンディショニングチェックシートに記入してもらい変化をチェックします。



(1) 静的アライメント (※写真1) とは、立位で静止してもらった状態で前後左右の身体アライメントのことを言います。このチェックでは、①正面、後ろからは両肩、骨盤の左右の高さの位置など。②横からのチェックでは耳介と肩峰、大転子、膝の後ろ、外果の前を結ぶラインが地面と垂直のラインを形成しているかなどをチェックします。

写真1

(2) FMSとは、各関節の可動性と安定性という分離した役割を、動きの中で共同して働かせることができるかどうか。いわゆる「分離と共同」(※写真2)を調べるテストです。

(FMSの詳細はGRAY COOK 著のMOVEMENTを参照) このテストにより、単純な単一の筋の柔軟性や、関節の可動域の有無ではなく、神経筋コントロール、筋間コーディネーション、フォースカップル(力の対ということ。2つ以上の筋がペアとなり、同時に反対方向への力を生む時に生じる。例えば骨盤が前傾する時には、腰椎

分離と共同

手関節 — 可動性
肘関節 — 安定性
肩甲骨上腕関節 — 可動性
肩甲骨胸郭関節 — 安定性
胸椎 — 可動性
腰椎 — 安定性
股関節 — 可動性
膝関節 — 安定性
足関節 — 可動性

写真2

伸展に作用する脊柱起立筋と、共に股関節屈曲に作用する大腿直筋、腸腰筋等がフォースカップルとなる。)等が正確に行われているかを知ることができます。ここで大まかなスクリーニングをかけ、エラーが出たものに対して、セカンドチェックとしてより細かく調べていきます。

例えば写真のディープスクワット(※写真3)のFMSテストで、つま先が膝の向きと一致せずに膝が内側を向くようにエラーが出たとします。(※写真4)その場合は代表的なものと、足首の可動性の問題や膝の内側の内側広筋の機能低下、股関節外転筋の機能低下などのフォースカップルに問題があることが考えられ、それらをセカンドチェックで具体化して改善のメニューをオーダーしていくということになります。

このような静的アライメントや、FMSなどの身体機能のチェックにより明らかになったエラーの改善によって、テニスの技術の向上に繋がるため、これらのテストは、コンディショニングの中でもとても重要な部分となります。



写真3

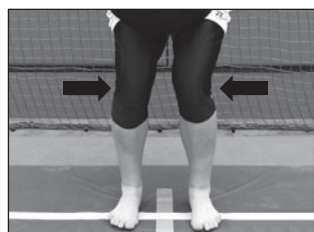


写真4

4. コンディショニングチェックシートについて

次にコンディショニングチェックシートの説明です。コンディショニングチェックシートとは、選手自身で自分の身体の状態を毎日把握するためのもので、特にジュニア選手においては、自分の身体を自分で管理していく上で大切な習慣づけになります。

コンディショニングチェックシートの実践としては、起床時の体温、脈拍。練習前後の体重。倦怠感の有無などの自覚的な身体状況。どこか痛みなどがあればその状態や経過状況。食欲や睡眠時間なども大切な情報になります。

そのほかにも練習中の集中力やスタミナ。スピードや技のキレなどの自覚的な状態を記入します。

Name _____			
	/	/	/
心拍数			
練習前体重			
練習後体重			
体の調子			
全身疲労感			
整形外科的疾患			
内科的疾患			
食欲			
睡眠			
技術的調子			
集中力			
スタミナ			
スピード			
技の覚え			
体のきれ			
思い通りの動き			
精神的状態			
備考			

※コンディショニングチェックシートの例

実際には、身体が疲れている時や、身体の抵抗力が落ちている時などに、脈拍が上がる、食欲が落ちる、体温が上がるなどの変化がみられます。体重に関しては、特に夏場は体重の減少が起きやすいので、練習や試合の前後で2%以上の減少がないように水分補給を促します。2%の体重減少はパフォーマンスを5~25%減少させるという報告が出ているため、熱中症の予防というだけでなく、水分補給はとても大切です。また、糖質はエネルギーとして、塩分は汗と共に失われるため、100ml中に糖質が4~8%。塩分が0.1~0.2%の含有量のものを15分に一度、200~250ml補給する必要があります。通常のスポーツドリンクと言われるものはこれらを満たしています。

また、尿の色が濃い場合は、水分量が少ないので、各自トイレの際には気にするように促しています。

2015年の全豪ジュニアナショナル遠征にもコンディショニングチェックシートの導入と携帯型の体重計及び体脂肪計を持参し、日々チェックを行いました。そうすることで、選手達は自分の身体に興味を持ち、いかに食事や水分の補給、睡眠等コンディショニングが大切かを自覚している様子でした。

食事もコンディショニングとしてはとても重要なため、次回に詳しくお話ししたいと思います。

今回は、コンディショニングの概要と実際に行うことの一部をご紹介します。現場で行えるものは是非取り入れていただければと思います。

それでは次回をお楽しみに！

参考文献

公益財団法人日本体育協会アスレティックトレーナー専門科目テキスト6
予防とコンディショニング
NAPLIMITED GRAY COOK MOVEMENT



資質向上委員会より開催報告

プロテニスコーチとして必要な指導技術の資質向上の為、セミナーを実施しています。
内容は多岐にわたり、プロテニスコーチ同士の意見や情報交換の場となっています。



平成26年度

愛知 2月1日(日)

講師：
中嶋 康博氏(資質向上委員長)

開催地：
名古屋大学大幸医療センター
参加人数：24人

内容：
「コーチのあり方」(オンデスク)
「レッスンの考え方」



東京 2月13日(金)

講師：
公認企業 プリチストンスポーツ
セールスジャパン株式会社
早崎 克司氏

開催地：
JPTA事務局会議室
参加人数：27人
内容：
「テニスとゴルフの比較」



兵庫 3月26日(木)

講師：
西 正人氏(会員)

開催地：
神戸総合運動公園
参加人数：10人

内容：
「プロコーチとしての
原点を見つめなおす!」



東京 3月27日(金)

講師：
江島 秀雄氏(会員)

開催地：
JPTA事務局会議室
参加人数：23人
内容：
「生涯現役
週22レッスンを行う
67歳現役プロテニスコーチの
秘密について」



平成27年度

東京 6月8日(月)

講師：
田村 伸也氏

開催地：
御殿山ラフォーレテニスコート
参加人数：30人

内容：
「田村伸也のダブルス講座
～ライバルに勝つダブルスとは?～」



東京 6月23日(火)

講師：
キャノンマーケティングジャパン株式会社

開催地：
JPTA事務局会議室
参加人数：9人

内容：
「AED講習会
～心肺蘇生の重要性 AEDとは～」



■テニスの日委員会 ～テニスの日推進協議会よりご案内～



イベント開催会場募集!

テニスの普及と発展を目指して9月23日「秋分の日」を『テニスの日』と制定し、今年で18年目を迎えました。今年も9月23日を中心に、全国各地でテニス愛好者も未経験者も大人も子供も参加できる様々な「テニスの日イベント」が開催されます。あなたのクラブ・スクールを「テニスの日」個別のイベント会場にしませんか？(2014年度個別イベント開催箇所数 476ヶ所)

9月23日に限定する必要はありません。都合がよい日に、無理なく開催して下さい。「テニスの日週間」「テニスの日月間」でも大歓迎です。全国津々浦々を“テニス”で盛り上げましょう!!

【イベント開催内容の例】

- ・テニスクリニック
- ・100万人ボレーボレー
- ・親睦テニス大会
- ・スクール体験レッスン
- ・サーブの当て
- ・テニスの日記念トーナメント
- ・コート開放/割引
- ・テニスフェスティバル
- ・コーチに挑戦
- ・スピードガンコンテスト
- ・ターゲットテニス
- ・ラケット試打会 など

今年もメインキャラクターに「ベイビーステップ」を採用!

原作コミックス好評発売中!「週刊少年マガジン」連載中!

NHK Eテレ 毎週日曜 午後5:30～ 第2シリーズ放映中!



2014年も
10万人達成!!

テニスの日名物企画

「100万人ボレーボレー」

今年の目標は「めざせ! 15万人ボレーボレー」です。

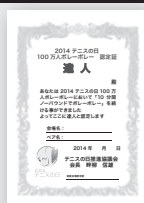
- 基本ルール 『三段・五段・達人』を認定!!
とにかく「ノーバウンドで何分続くか」のみ
- 時間を限定して挑戦。認定表彰を目指しましょう。

< 認定ルール >

3分間達成で三段を認定

5分間達成で五段を認定

10分間達成で達人を認定



※三段・五段・達人をテニスの日 WEB サイトで発表

※認定証は公式 WEB サイトからダウンロード可能

- 早撃ちボレーボレー
とにかく「何回行き来できるか」のみ
- 1分間「初段」ルール
- その他 オリジナル・ルール

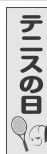
「100万人ボレーボレー」開催
セットをご用意しています。
「ベイビーステップ」バージョンも
あります!

「ベイビーステップ」テニスの日オリジナル
イラストを各会場のイベント開催告知や
POPにご利用いただけます!

※画像使用にあたっては事務局への申請が必要となります。



2015 イベント開催特典



- ポスター(B2)・チラシ(A4) チャーム購入数に応じた上限範囲内で希望数を無料送付

以下は新規登録会場限定特典

- のぼり「黄・緑セット」はチャーム購入に伴い、無料進呈
- 特大横断幕(バナー)90cm×480cmを1枚無料進呈



9月23日はテニスの日

チャーム販売中



卸価格 1個 250円
(参考売価 1個 350円)

チャームの裏面にはコートサイズや
ネットの高さが印字されています。

- ・ダブルスコート: 23.77×10.97m
- ・シングルスコート: 23.77×8.23m
- ・ネットの高さ/センター: 0.914m
- ・サイド: シングルスボール 1.07m

9月23日はテニスの日

指導者資格のポイント取得対象となります!

イベント開催登録会場で当日のコーチや運営などにご協力いただいた
(公財)日本体育協会公認指導者、(公社)日本プロテニス協会認定プロ
コーチは次の通りポイント取得が可能です。

- ※日本テニス協会登録のテニス指導者は1ポイントの実習ポイント
- ※日本プロテニス協会登録のテニス教師は2ポイントの研修ポイント
- ※日本プロテニス協会認定プロコーチは2ポイントの JPTA ポイント

個別イベント表彰を目指そう!

表彰は【個別イベント表彰】にご応募いただいたイベントが対象
となり、各種表彰ポイントに応じたチャームが賞品として贈ら
れます。下記以外にも内容に応じた表彰をご用意しています
ので、アイデア溢れる企画のご応募をお待ちしています!
(詳細は公式 WEB サイトをご確認ください)

表彰タイトル	ポイント数	チャーム数
個別イベント大賞	10,000	100個
ボレーボレー大賞	5,000	50個
特別賞	2,000～3,000	20～30個
新人賞	1,000	10個

※賞品となるチャームは、2016年製となります。
発送は2016年5月頃の予定です。

ご登録いただいたイベント情報は随時、テニスの日公式
WEB サイトにてご紹介いたします。イベント開催が難し
い場合は、ポスター・チラシの掲示にご協力下さい。

※イベント登録やグッズ注文はテニスの日公式WEBサイト <http://www.tennisday.jp> から

■ジュニア育成委員会より

2014年度 ニュージェネレーションテニス 全国大会報告書

H25.26年度 育成・普及事業部 事業部長 辻野 隆三

H25.26年度 ジュニア育成委員会 委員長 藤沼 敏則

日程：2015年2月20日(金)～22日(日) in 北九州



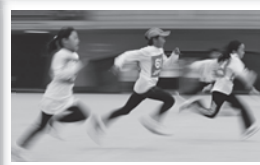
今年もニュージェネレーションテニス・ジュニアスカウトキャラバン全国大会が無事終了しました。

今大会でジュニアスカウトキャラバンが17年目を迎え、卒業していった奈良くるみ選手や土居美咲選手など多くの選手たちが活躍し本当にうれしく感慨深いものがあります。

このニュージェネレーションテニスは、「将来の原石を発掘する」スカウトキャラバンと、「テニスの実力者を選抜する」トーナメントに分かれています。この大会は海外予選も行われ、海外からも参加できる日本で唯一の独自大会です。

今年も国内外約70ヶ所にて予選会を開催し、参加資格を得た315名の子どもたちが集結し、熱い戦いを繰り広げました。これも予選会を開催していただきました会員の皆様のご協力の賜物と、心から感謝いたしております。

そして参加した子供たちに、「夢」「楽しさ」を持ち帰ってもらえるよう、特別審査員として田村伸也プロ・藤井渉プロ・茶園鉄也プロ・辻野隆三プロ・山本育史プロ・浅越しのぶプロ・新井麻葵プロ・藤原里華プロなど多くのプロプレイヤーの方々に協力いただきました。



2015年度も既に地区大会がスタートしておりますが、もっと多くの子どもたちに「テニスの楽しさ」を感じてもらえるようなJPTA独自の大会にしたいと思っております。その為には会員の皆様のご協力が不可欠となってまいります。ぜひご興味のある方は、事務局へお問い合わせください。ジュニア育成委員一同心よりお待ちいたしております。

最後になりますが、ご協力いただきました後援各社様、公認企業様、日本女子テニス連盟福岡県支部様、JPTA会員の皆様、サポートいただきました全ての皆様に、厚く御礼申し上げます。

2015年度 第1回 育成・強化合宿 & ジュニアスプリングキャンプ 報告書

2015年度、第1回育成強化合宿 & ジュニアスプリングキャンプをグリーンピア三木、ビーンズドームで開催いたしました。

新しい育成強化メンバーも加わり、新たな気持ちと、低学年の参加が非常に多く不安も多々ありましたが、藤沼ジュニア育成委員長をはじめ、いつも大きな力を貸してくださる田村プロ、安心してお願いが出来るジュニアコーチの皆様、今回トレーニングを担当していただいた播磨トレーナーにご指導いただき、とても有意義な時間となりました。

初日にはボール出しドリルを中心に、打つボールの配球、それに伴ったフットワーク、コートでのポジショニングを意識して数多くのボールを打ちました。基本動作を身につけるうえで反復練習はとても大切だと考えています。

2日目はビーンズドームに場所を移し、4つのグループに分かれてそれぞれのコーチの視点、テーマでトレーニングを行いました。

田村プロからは「ストロークからネットプレーへの連動、動き、考え」。山崎コーチと荒井コーチからは「サービス、リターンの基本、それに合わせて3球目攻撃のパターン練習」。山本ヘッドコーチからは「厳しいボールをクロス、ストレートへの切り返し、それに伴っての動き、ポジショニング、その流れでのポイントゲーム」。播磨トレーナーからは「柔軟性、体幹のバランス、それを意識してのテニスにおける動き」というテーマに取り組みました。

3日目には全体での球出しドリルでウォーミングアップを行い、グリーンボールとノーマルボールの2組に分かれて、タイブレークによるリーグ戦を行いました。



日程：5月29日(金)～5月31日(日)

会場：グリーンピア三木、ビーンズドーム

参加スタッフ(敬称略)：

田村 伸也、山本 育史、藤沼 敏則、荒井 英樹、山崎 章、梶下 欣昭、松尾 茂生

外部トレーナー：

physical assist「SarchC」代表 播磨 哲

参加ジュニア人数：57人

タイブレークではありましたが、一人の選手が勝負にこだわって、4回、5回と取り組んでいる姿は本当にたくましく感じました。

前回の秋合宿から取り入れているトレーナーによる専門的なトレーニングは、どの年齢においても重要と捕らえており、今後もプログラムに入れていきたいと思っています。

回を重ねるごとにパワーアップし続けている育成強化合宿ではありますが、まだまだ至らない点が多く、選手たちの成長をよりサポートできるよう、もっともっと、はっきりとした特徴のあるJPTAの合宿にしていきます。

お子様を合宿へ送り出していただき、中には遠方まで付き添っていただきましたご父兄の皆様、ご協力していただいたコーチングスタッフの皆様、本当にありがとうございました。

サマーキャンプ、オータムキャンプでまた会いましょう。

(H25.26年度 育成・普及事業部 副部長 山本 育史)



2015年度 ロサンゼルス遠征報告書

日 程：2015年6月8日（月）～6月23日（火）
場 所：アメリカ合衆国カリフォルニア州トーランス市
参加者数：12名
スタッフ：H25,26年度 ジュニア育成委員会委員長 藤沼 敏則
H25,26年度 育成普及事業部 副部長 平沢 潤
現地スタッフ：河野 良武



スケジュール

日付	会 場	時 間	内 容
6月 7日	ロサンゼルス到着		
6月 8日	ウエストエンドラケットクラブ	10:00～12:00 14:00～16:00	レッスン
6月 9日	マンハッタンビーチ ウエストエンドラケットクラブ	8:30～ 9:00 10:00～12:00 14:00～16:00	5kmマラソン レッスン
6月10日	ウエストエンドラケットクラブ	9:00～11:00 13:00～16:00	レッスン
6月11日	ウエストエンドラケットクラブ	10:00～12:00 15:30～17:30	レッスン 対抗戦
6月12日	ウエストエンドラケットクラブ	14:00～16:00	ロバート氏によるレッスン
6月13日	マンハッタンビーチ ウエストエンドラケットクラブ ジャッククレーマーテニスクラブ ジャッククレーマーテニスクラブ	8:20～ 9:20 10:00～12:00 14:00～16:00 16:00～17:00	10kmマラソン レッスン デニス氏によるレッスン レッスン
6月14日	ローリングヒルスカントリークラブ ビーチ	10:00～12:00 14:30～16:30	レッスン 休暇
6月15日	ウエストエンドラケットクラブ	10:00～12:00 14:00～16:00	レッスン
6月16日	ウエストエンドラケットクラブ	9:00～11:00 13:00～16:00	レッスン
6月17日	ウエストエンドラケットクラブ	9:30～11:30 13:30～15:30	レッスン
6月18日	ジャッククレーマーテニスクラブ ウエストエンドラケットクラブ	16:30～20:00 10:00～12:00 14:00～16:00	対抗戦 レッスン
6月19日	ビーチ ウエストエンドラケットクラブ ウエストエンドラケットクラブ ジャッククレーマーテニスクラブ	9:30～10:30 11:00～13:00 15:00～17:00 18:00～20:00	休憩 レッスン ロバート氏によるレッスン 対抗戦&練習会
6月20日	ウエストエンドラケットクラブ サイエンスセンター、ハリウッド	10:00～12:00 14:00～18:00	レッスン 観光
6月21日	サンタモニカ、ダウンタウン	9:30～18:00	観光
6月22日	ロサンゼルス空港		搭乗
6月23日	羽田空港到着		

レッスンは基本的にステファニー氏が対応

2015ロサンゼルス遠征中の主なアクティビティ

- 1) ウエストエンドラケットクラブにて練習・対抗戦（ステファニー・ランズドープさん）
- 2) ロバート・ランズドープ氏によるレッスン
- 3) ジャッククレーマーテニスクラブにて練習
- 4) デニス・リザ氏によるレッスン
- 5) 平沢副事業部長のテニスクラブにて練習
- 6) マンハッタンビーチ・近隣公園でのトレーニング、ランニング
- 7) アメリカの文化に慣れる

<プロフィール>

●ステファニー・ランズドープ コーチ

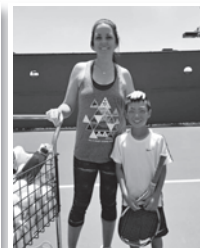
ロバート・ランズドープコーチのご息女。ジュニア時代は全米トッププレーヤーとして活躍したコーチです。

●ロバート・ランズドープ コーチ

ピタス・ゲルレイテス、ジョン・マッケンロー、トレーシー・オースチン、エリオット・テルシャー、ステファニー・レーヒ、ビート・サンブラス、リンゼー・ダベンポート、マリア・シャラポワ等を育成し、世界一のテニスプレーヤーを輩出したコーチです。

●デニス・リザ コーチ

ビート・サンブラス（9歳～12歳）、リンゼー・ダベンポート（8歳～10歳）など、アメリカを代表する選手のジュニア時代のコーチとして有名。アメリカ・ジュニアデビスカップ監督なども努める、アメリカを代表する育成コーチです



ステファニーコーチと



ビーチにてひと休憩

総 評

今回のロサンゼルス遠征は、「すべての事に一生懸命」をテーマに子供達と取り組み、日々ミーティングを行いました。そこで「ルール」と「マナー」、「スポーツマンシップ」について皆で話し合い、その中から「すべてに対して敬意を払う」ことの大切さを理解し、実践できるようにすることを、遠征の最大の目的にしました。

参加者は小学4年生（9歳）から中学3年生（14歳）の12名が参加しました。

8日～20日の午前2時間、午後2時間は、ステファニーコーチによるレッスンを中心に、ロバートコーチのレッスン、そしてデニスコーチ

のレッスンに加え、ジャック・クレーマーテニスクラブとの対抗戦や合同練習会、ウエストエンドラケットクラブでの対抗戦を行い、この遠征中最終日のみ観光ただけで、すべてテニス漬けの遠征となりました。



出発前の緊張した面持ち

日に日に遅しく、日に日に上達していく子供達を見ていて、本当に素晴らしい環境で遠征が来ていることに感謝しました。また子供達が、すべての面において協力し合い、助け合い素晴らしいチームワークで全日程を終えてくれたことは、本当に「素晴らしい」の一言です。今回の遠征を終え、子供達がそれぞれ自分のホームグラウンドへ帰った後、この遠征で感じ、そして得たものを継続し、それぞれの人生に役立ててくれることを願ってやみません。最後になりますが、この遠征を無事大成功に終える事が出来ましたのも、現地で対応して頂いた、平沢副事業部長と河野コーチのご協力、ステファニーコーチやロバートコーチをコーディネートしていただいた辻野事業部長、そして事務局ジュニア担当の森さんのお蔭と心より感謝いたしております。本当に有難うございました。

この場をお借りして御礼申し上げます。

（H25,26年度 ジュニア育成委員会委員長 藤沼 敏則）

2015年度 第18回 ニュージェネレーションテニス・ ジュニアスカウトキャラバン 地区選考会会場

地区	日程	会場名 住所	問合せ先 担当者
北信越	6/28(日)	スポーツドーム・エアーズ 富山県高岡市向野町3-43-19	終了
関東	7/31(金)	メガロス横浜 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町134 (横浜ビジネスパーク内)	終了
中国・四国	8/2(日)	テニスアリーナガーデン住吉 徳島県徳島市住吉1-7-20	終了
関東	8/5(水)	成城ATKテニススクール 東京都調布市入間町3-5-3	終了
東海	8/7(金)	メガロス浜松 静岡県浜松市中田町754-1	終了
関東	8/9(日)	メガロス神奈川 神奈川県横浜市神奈川区入江1-31-11	終了
関東	8/10(月)	メガロス草加 埼玉県草加市住吉1-7-7オーク第1ビル	終了
北信越	8/23(日)	軽井沢インドアテニスコート 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢1143-2	終了
関東	8/28(金)	メガロス柏 千葉県柏市柏7-6-30	終了
東海	8/28(金)	メガロス千種 愛知県名古屋市中千種区千種2-23-11	終了
関東	9/21(月) 予備日 10/12(月)	青葉台ローンテニススクール 神奈川県横浜市青葉区青葉台2-15-1	045-984-8387 松尾 英正
中国・四国	9/23(水)	広島広域公園テニスコート (屋内ハードコート) 広島県広島市安佐南区大塚西5-2-1	082-284-3624 (有) テンション 梶下 欣昭
九州	9/23(水)	北九州市立 穴生ドーム 福岡県北九州市八幡西区鉄竜1丁目5-2	093-602-2600 北九州ウエスト 井上 文士
北信越	10/12(月)	グリーンインドアテニススクール 新潟県上越市中田原1番地	025-523-6015 水澤 和正
東北	10/1(日)	山形県総合運動公園内テニスコート 山形県天童市山王1-1	080-3324-1211 高内 博之
近畿	11/3(火)	ラケットバルテニスクラブ 兵庫県川辺郡猪名川町白金3-24-2	072-767-4513 山崎 草
関東	11/23(月) 予備日 11/30(月)	MIRAI TENNIS ACADEMY 神奈川県横浜市旭区二俣川2-52-1 西友二俣川店屋上	045-369-7785 田澤 明恵
東海	11/28(土) 予備日 11/29(日)	DREAM TENNIS ACADEMY HAMAMATSU 静岡県浜松市西区篠原町2588	053-401-8288 鈴木 啓介
東海	調整中	アズールテニスアカデミー 愛知県春日井市東野新町2丁目13-3	0568-55-6566 荒井 英樹
近畿	調整中	テニスアカデミックレセント城陽校 京都府城陽市寺田厄塚47	0774-53-7606 藤本 公孝
近畿	調整中	C'sラケットクラブ 大阪府泉佐野市りんくう往来北1-4	072-458-1355 大竹 基史
東海	調整中	アクトスポーツクラブ 静岡県駿東郡清水町柿田162-1	055-991-3917 三井 勝彦
北海道	調整中	宮の森スポーツ倶楽部	井澤 英基
沖縄	調整中	調整中	

※予備日設定の無いアウトドアの会場につきましては荒天時は中止となります。ご了承ください。 ※各要項と申込書は協会ホームページをご確認ください。

2015年度 JPTA ALL JAPAN JUNIOR TENNIS TOURNAMENT U14・U12・グリーンボールU10 地区大会会場

地区	日程	会場名 カテゴリ 住所	問合せ先 担当者
関東	8/3(月) 予備日 8/4(火)	成城ATKテニススクール U14,U12,U10 東京都調布市入間町3-5-3	終了
中国・四国	8/10(月) 8/11(火)	広島広域公園テニスコート(屋内ハードコート) U14,U12,U10 広島県広島市安佐南区大塚西5-2-1	終了
九州	8/21(金)	熊本県民運動公園テニスコート U14,U12,U10 熊本県熊本市東区石原2丁目9-1	終了
東北	9/12(土) 予備日 10/4(日)	山形県総合運動公園内テニスコート U10 山形県天童市山王1-1	080-3324-1211 高内 博之
関東	9/21(月) 予備日 10/24(土)・11/1(日)	大磯プリンスホテル U14,U12,U10 神奈川県中郡大磯町国府本郷546	(株)フェニックススポーツ齋藤 0466-27-5650 小野 峰樹
東北	10/3(土)・4(日) 予備日 10/31(土)・11/1(日)	山形県総合運動公園内テニスコート U12 山形県天童市山王1-1	080-3324-1211 高内 博之
九州	10/24(土)・25(日) 予備日 10/31(土)・11/1(日)	三萩野庭球場 U14,U12,U10 福岡県北九州市小倉北区三萩野3-3-2	北九州ウエスト 093-602-2600 井上 文士
北信越	10/24(土) 予備日 10/31(土)	グリーンインドアテニススクール 上越総合運動公園 U14,U12,U10 新潟県上越市中田原1番地・戸野目古新田375	025-523-6015 水澤 和正
東北	10/31(土) 11/1(日)	山形県総合運動公園内テニスコート U14 山形県天童市山王1-1	080-3324-1211 高内 博之
中国・四国	11/14(土)	鳴門総合運動公園 男子・U14,U12,U10 徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61	テニスアリーナガーデン 093-625-4343 眞鍋 雄吉
中国・四国	11/21(土)	鳴門総合運動公園 女子・U14,U12,U10 徳島県鳴門市撫養町立岩字四枚61	テニスアリーナガーデン 088-625-4343 眞鍋 雄吉
関東	12月末予定	MIRAI TENNIS ACADEMY U10 神奈川県横浜市旭区二俣川2-52-1 西友二俣川店屋上	045-369-7785 田澤 明恵
関東	12月末予定	MIRAI TENNIS ACADEMY U12 神奈川県横浜市旭区二俣川2-52-1 西友二俣川店屋上	045-369-7785 田澤 明恵
関東	12月末予定	MIRAI TENNIS ACADEMY U14 神奈川県横浜市旭区二俣川2-52-1 西友二俣川店屋上	045-369-7785 田澤 明恵
東海	調整中	アズールテニスアカデミー U14,U12,U10 愛知県春日井市東野新町2丁目13-3	0568-55-6566 荒井 英樹
東海	調整中	アクトスポーツクラブ U14,U12,U10 静岡県駿東郡清水町柿田162-1	055-991-3917 三井 勝彦
北海道	調整中	宮の森スポーツ倶楽部・ライジングテニスクラブ U14,U12,U10	井澤 英基
沖縄	調整中	調整中 U14,U12,U10	

2015年度の 全国大会開催日

日程

2016年 2月19日(金)・20日(土)
[JPTA ALL JAPAN JUNIOR
TENNIS TOURNAMENT]

2016年 2月20日(土)・21日(日)
[ニュージェネレーションテニス・
ジュニアスカウトキャラバン]

場所 福岡県 北九州市



U10男子



U12男子



U14男子



U10女子



U12女子



U14女子

P+S委員会

第3回

JPTAストリート
テニスカラバン報告

実行委員長 山崎 章



2015年5月6日。今回で3回目を迎えたJPTAストリートテニスカラバンは、好天に恵まれ、神戸ハーバーランド神戸新聞社本社ビル前広場に於いて、総勢260名の方に楽しんでいただけました。コートを2面設営した為、参加者の待ち時間も短く、比較的円滑に開催出来ました。

海沿いで風が強く、レッドボールが思いもよらないところへ飛んでしまいましたが、防球ネットを設営したおかげで、事故やけがもなく無事に終了致しました。

また、今回は初めて関西ローカルのテニス応援番組「いいね！テニス」のメディア取材がありました。

ゴールデンウィークの最終日開催ということで、例年より人通りが少なく感じられましたが、参加者の中には「フェイスブックを見て来ました」「神戸新聞の記事を見て来ました（読者向け広報紙）」などこれまでとは違う訴求効果があったことは収穫であったと思います。参加者からは「一度してみたかった」「昔を思い出しました」「いきなりスクールの体験へ参加するのはハードルが高く、気軽にできてありがたい」など多数のお声をいただきました。

今後の課題として開催日をアレンジしながら継続したいと思います。ボランティアスタッフの皆様、協賛企業・スクールの皆様、神戸新聞社様に今一度御礼を申し上げます。ありがとうございました。



ご協賛いただいた テニスクラブ・テニススクール

- ・ITCテニススクール
- ・アオノテニスクラブ
- ・アズールテニスアカデミー
- ・インドアテニスAM'S
- ・香炉園テニスクラブ
- ・神戸ベイシェラトンテニススクール
- ・宝塚テニスクラブ
- ・タルミグリーンテニスクラブ
- ・テニスアメニティ園田
- ・ノアインドアステージHAT神戸
- ・人丸テニスクラブ
- ・有限会社エイベックス
- ・ラケットバルテニスクラブ

※あいうえお順

CM撮影
コーチ派遣

広報委員会×資質向上委員会 ～プロコーチ派遣報告～
2014年9～10月 都内及び関東近郊にて

2014年夏 CM制作会社より依頼を受け、化粧品会社の人気定番商品のCM撮影にご協力をする事となりました。

テニス未経験のCM出演タレント2名に対しテニスの指導をするため、山本育史プロを派遣。都内での事前練習にてラケットの握り方から始まり、フォームやスイング、サーブまで短時間でレッスンし、後日のCM撮影にのぞみました。

撮影当日は早朝から夕方まで、現場にてフォームやスイングのチェック、ボール出しなどを行いました。さて、その成果は…。

“部活と恋の物語”をテーマに、今をときめく17歳の人気女優と俳優がテニスをしているあのCMです。今年4月から放映されていますので、目にした方も多いのではないのでしょうか。



JPTA 能登国際女子オープンテニス



今年で9回目を迎える“JPTA能登国際女子オープンテニス2015”が石川県能登町にていよいよ8月30日に開幕いたします！

会場の藤波運動公園は、アウトドア16面インドア4面と豊富なコート面数を持つ、緑豊かな山々と真っ青な海に囲まれた素晴らしいロケーションのテニスコートです。

また能登の美しい自然と地元の方々の温かいおもてなしは、いつも選手たちの心を癒し、テニスに集中できる環境を作り出してくれています。

今年はどんなニューヒロインが誕生するのか、今から本当に楽しみです。

本大会が地元の能登町をはじめ石川県や北陸の誇る国際トーナメントとして、より多くの皆様に愛されることを心から願い、また、テニスの普及と強化を願う日本プロテニス協会の素晴らしい活動となるよう、スタッフと力を合わせ、大会を盛り上げていきたいと思っております。

JPTA会員の皆様のご来場をスタッフ一同心よりお待ちしております。

トーナメントディレクター

JPTAプレーヤー会員 樗木 聖



■ 能登国際女子オープンテニス2015 試合スケジュール/イベントスケジュール (予定)

日 程	8/29 (土)	8/30 (日)	8/31 (月)	9/1 (火)	9/2 (水)	9/3 (木)	9/4 (金)	9/5 (土)	9/6 (日)
試合予定	設営 プラクティス サインイン	シングルス 予選 1回戦・2回戦	シングルス 予選決勝 ダブルス 予選決勝	シングルス 本戦1回戦 ダブルス 本戦1回戦	シングルス 本戦1回戦 ダブルス 本戦1回戦	シングルス 本戦2回戦 ダブルス 本戦準々決勝	シングルス 本戦準々決勝 ダブルス 本戦準決勝	シングルス 準決勝 ダブルス 決勝	シングルス 決勝
開始予定時間 ※昨年度参考	15:00~18:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	11:00	11:00

復興支援イベント

能登国際では、大会前日にチャリティーイベントを行っています。

▶チャリティーダブルストーナメント

日時：8月29日 (土) 9:30~

▶Let's enjoy Tennis

日時：8月29日 (土) ①13:00~13:30
②14:30~15:00

女子ダブルス講習会

～スキルアップを
目指しましょう～

日時：9月4日 (金) 13:30~

講師：田中真梨プロ

プロプレーヤーによる レッスン会

日時：9月5日 (土) 9:00~10:30
試合終了後~18:00
6日 (日) 9:00~10:30
講師：白戸仁プロ / 宮崎優実プロ 他

ジュニアレッスン会

日時：9月5日 (土)
試合終了後~18:00
9月6日 (日)
9:00~10:30

ソフトテニスレッスン会

日時：9月5日 (土)
試合終了後~18:00
9月6日 (日)
9:00~10:30

あつまれ!! ちびっこテニス体験フェスタ

ご家族でのご参加はもちろん、テニスが初めてのお子さん大歓迎です！
ボールやラケットに触れて、佐藤直子プロと一緒にテニスを楽しんでみませんか。

日時：9月6日 (日) 9:00~10:30 (予定)

U10キッズトーナメント

日時：9月5日 (土)
15:00集合 予選リーグ
9月6日 (日)
8:00集合 順位別トーナメント

表彰式センターコートイベント

日時：9月5日 (土)・6日 (日)
決勝戦終了後 / 参加費無料

お楽しみ抽選会のご案内

ダブルス・シングルの表彰式終了後にお楽しみ抽選会を開催します。

詳しくはHPにてご案内いたします。

《URL》 <http://jpta-tennis15.noto-tourism.com/>

※尚、上記の記載内容は諸般の事情により、変更する場合がございます。予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

ITF Women's Circuit



JPTA 能登国際女子オープンテニス 2015 大会開催中!!

■大会名称：JPTA能登国際女子オープンテニス2015

■主催：公益社団法人日本プロテニス協会

■公認：国際テニス連盟（ITF）、公益財団法人日本テニス協会（JTA）

■特別後援：能登町

■特別協力：北國新聞社

■協賛：ヨネックス株式会社、ブリヂストンスポーツ株式会社、株式会社ゴーセン、鹿島建設株式会社、ナガセケンコー株式会社、橋本総業株式会社、能登町商工会、株式会社 アントール、医療法人社団持木会、株式会社鼎建設、JAグループ石川、株式会社田井屋、株式会社辻さく、石川県漁業協同組合、PINKION JAPAN 株式会社、関彰商事株式会社、株式会社明治、株式会社いわすみ、一村産業株式会社

■後援：石川県テニス協会、北信越テニス協会、北陸放送、テレビ金沢、エフエム石川、金沢ケーブルテレビネット

■協力：藤波運動公園、能登町テニス協会、金沢市テニス協会、日本女子テニス連盟石川県支部、能登町ソフトテニス協会、興能信用金庫、津幡町テニス協会（事前イベント）、ショッピングタウンアルプ（イベント）

本戦32名・予選64名で行なわれる、本大会には国内のトップ選手をはじめ、外国からも多数の選手が出場してきました。今回その本戦出場を賭けたシングルス・予選トーナメントを、下記の要項で開催いたします。

◎日時：2015年8月30日（日） 9:30～

◎JPTA能登国際女子オープンテニス2015予選サインイン

：8月29日【土】 午後3時から午後6時まで

会場 / 能登町 藤波運動公園

◎会場：藤波運動公園 〒927-0441 石川県鳳珠郡能登町字藤波23-1-1

TEL) 0768-62-3884 FAX) 0768-62-4445

◎種目：女子シングルス <本戦出場最大8名（64名参加時）を選びます>

◎試合方法：ベストオブ3タイブレークセット

◎参加料：US\$40または5,000円（為替レートによります）

◎参加資格：ランキング上位64名（IPIN登録者）

◎大会構成：

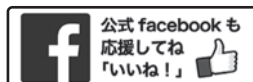
能登国際女子 本戦32名

↑ 8名

能登国際女子 予選64名

ランキング上位者より選考されます。
ここからは8名が本戦に上がります。

JPTA能登国際女子オープンテニス
公式HP



<http://jpta-tennis15.noto-tourism.com/>

■お問い合わせ先 ▶ JPTA事務局

TEL: 03-5791-1965 FAX: 03-5791-1966

E-mail: 2015@jpta.or.jp

■賞金ブレイクダウン US\$25,000

	SINGLES		DOUBLES	
優勝	3,919	50	1,437	50
準優勝	2,091	30	719	30
ベスト4	1,144	18	359	18
ベスト8	654	9	196	9
ベスト16	392	5	131	1
ベスト32	228	1		
予選勝者		1		
予選決勝	126	-		
予選ベスト32	68	-		

地区会活動報告

東海地区

中嶋康博氏を講師にセミナーを開催致しました。



開催日:2月1日(日) 参加者:20名

会 場:名古屋大学大幸医療センター 体育館

参加者:(地区会)21名

テーマ:「コーチのあり方(オンデスク)」・「レッスンの考え方(オンコート)」

【参加者アンケートより】

<セミナー>

- ・大変有意義でした。又参加したいです。
- ・スクール生に楽しんでもらえるように頑張りたいと思いました。
- ・知らない事も多くて沢山勉強になりました。
- ・名古屋でのセミナーを多く開催してほしい

<地区会>

- ・たくさんの人数が集まって地区会ができるように頑張りたい。
- ・参加する会員が増えるよう自分のスクールでも声をかけて促したい。
- ・岐阜は各コーチが繋がらなくてさみしい。

神奈川地区

毎月スクール所属の現役コーチの為の練習会を開催し、勉強しながら交流を深めています。



■試合形式:当日抽選によるダブルス(女性15ハンデあり)

■試合方法:リーグ戦後、順位別トーナメント

■JPTAポイント:1ポイント

■毎月第2日曜日に開催

■会場 小田急藤沢テニスガーデン
希望ヶ丘テニススクール
OTSテニススクール南町田校

開催日:2月8日(日) 優 勝:高橋葉月 会員、小林祐樹 会員
参加者:11名 準優勝:関口義和 コーチ、細谷勝美 会員

開催日:3月8日(日) 優 勝:高橋葉月 会員、小林祐樹 会員
参加者:10名 準優勝:関口義和 コーチ、三森康史 会員

開催日:5月10日(日) 優 勝:高橋葉月 会員、橋本紗知 コーチ
参加者:10名 準優勝:小林祐樹 会員、畑和浩 コーチ

開催日:6月14日(日) 優 勝:高橋葉月 会員、小林祐樹 会員
参加者:8名 準優勝:大貫弘二 会員、畑和浩 コーチ

開催日:7月12日(日) 優 勝:高橋葉月 会員、近藤仁 会員
参加者:8名

今後の地区セミナー・ 地区会のご案内

【東海地区】 開催日:8月30日(日)

会 場:名古屋大学大幸医療センター体育館

講 師:柴田優子氏

テーマ:指導者(コーチ)自身の健康

【神奈川地区】 開催日:9月13日(日)

会 場:希望ヶ丘テニススクール

月例テニス練習会

おめでた

★ ご結婚	平成27年4月1日	江口 夏樹 会員 三葉子さま
★ ご出産	平成26年12月11日	井上 翔平 会員 裕太(ゆうた)くん
	平成26年12月11日	荻原 大輔 会員 大葉(たいよう)くん
	平成27年1月13日	小原 拓也 会員 李太(ももた)くん
	平成27年1月28日	川村 学 会員 奏(そう)くん
	平成27年5月14日	曾我 寿々雄 会員 麻帆(まほ)ちゃん

慶弔申請方法 JPTA会員サイトより正会員慶弔届(PDF)をダウンロードし、ご記入、ご捺印後JPTA事務局までご郵送をお願いいたします。なお、慶弔金のご申請は発生日より3ヶ月以内となります。

おくやみ

平成27年 1月26日	佐藤 一志 会員 ご尊父 佐藤 泰助 さま
平成27年 2月 9日	国米 健太 会員 ご尊父 国米 安房 さま
平成27年 2月16日	池城 昌史 会員 ご母堂 池城 廣子さま
平成27年 5月29日	萩原 壽穂 会員
平成27年 7月 2日	依田 耕太郎 会員 ご尊父 依田 直太郎 さま
平成27年 7月20日	栗山 旭平 名誉会員
平成27年 8月 7日	高橋 博 会員 ご母堂 高橋 由紀子 さま

プロテスト委員会 プロテスト (UPテスト) 資格昇級者

日 時: 2014年10月12日 (日)・13日 (祝・月)
会 場: ロングウッド長久手 (愛知)
受験者数 (新規含む): 16名

会員番号	氏 名	資格	勤務先
3584	笠井 一希	P2	守山グリーンテニスクラブ
3582	大島 吉博	P2	インドアテニススクールロングウッド多治見
3760	伊藤 芽生子	P2	森林ロングウッドテニスクラブ

日 時: 2014年12月1日 (月)・2日 (火)
会 場: アオノリゾート (兵庫)
受験者数 (新規含む): 10名

会員番号	氏 名	資格	勤務先
3800	阪下 真一	P3	ロングウッドスポーツ株式会社

日 時: 2015年2月23日 (月)・24日 (火)
会 場: GODAIテニスカレッジ船橋 (千葉)
受験者数 (新規含む): 14名

会員番号	氏 名	資格	勤務先
2828	倉持 慎司	P1	A-T-Z

資格認定研修事業部 2015年度スケジュール (プロテスト・講習会日程一覧)

2015/8/10 現在

最少催行人数 4名 ※プロテストの時間は申込人数により前後する可能性があります。予めご了承下さい。

	新規講習会			UP講習会			プロテスト		
	日付	会 場	締切日	日付	会 場	締切日	日付	会 場	締切日
9月	7 (月)	福岡 北九州ウエストサイド	8/5	14 (月)	東京 JPTA事務局	8/30	7 (月) 8 (火)	福岡 北九州ウエストサイド 7 (月) 筆記・グリップ 17:00~19:00 8 (火) 実技 9:30~	8/5
10月	19 (月) 予備日 26 (月)	東京 JPTA事務局	10/4				1 (木) 2 (金)	東京 TOPインドア亀戸 1 (木) 実技 9:30~ 2 (金) 筆記・グリップ 9:30~13:30 ※2 (金) / JPTA事務局	8/31
							11 (日) 12 (祝月)	愛知 ロングウッド長久手 11 (日) 筆記・グリップ 17:00~19:00 12 (月) 実技 9:30~	9/9
							30 (金) 31 (土)	北海道 宮の森スポーツ倶楽部 宮の森校 30 (金) 筆記・グリップ 17:00~19:00 31 (土) 実技 9:30~18:00	9/29
11月	2 (月)	兵庫 ビーンズドーム	10/9						
12月	14 (月) 予備日 21 (月)	東京 JPTA事務局	11/29				7 (月) 8 (火)	兵庫 アオノリゾート 7 (月) 筆記・グリップ 17:00~19:00 8 (火) 実技 9:30~	11/5
1月									
2月	1 (月) 予備日 8 (月)	東京 JPTA事務局	1/17				22 (月) 23 (火)	千葉 Ken'sインドアテニス 22 (月) 筆記・グリップ 15:00~18:00 23 (火) 実技 9:30~ ※22 (月) / JPTA事務局	1/20
3月	未定 (上旬)	関西 ※会場未定	未定						

【お問合せ】公益社団法人 日本プロテニス協会 資格認定研修事業部 TEL: 03-5791-1965 FAX: 03-5791-1966
〈受付時間〉(月~金) 9:00~18:00 ※土、日、祝日休業

「JPTA NEWS」 発行形態変更のお知らせ

当会報誌「JPTA NEWS」は、発刊以来、冊子にて発行して参りましたが、次号より協会ホームページにて掲載する形態へ変更いたします。

公益社団法人として、会員の皆様は元よりさらに広く一般の方にもお役立ていただくことを目的とし、より一層楽しみにご愛読いただけるものとなるよう編集部一同尽力して参ります。

今後の発行予定については、会員の皆様への発送物やホームページ、配信メール等で掲載していく予定です。今後とも「JPTA NEWS」をよろしくお願いいたします。

編集長 金丸由紀

新入会会員挨拶		※ 入会手続完了の新規会員様
氏 名	資 格	勤 務 先
杉原 慧哉	インストラクター	古河あかやまテニスクラブ
私はテニスの楽しさが皆様に伝わるよう、レッスンでは「楽しさ」をモットーに行っています。今後もテニスをもっと幅広く知ってもらえるように、いろいろと活動を頑張っていきたいと思っています。		
佐藤 明	プロフェッショナル3	神奈中テニス&ゴルフスクール小田原
神奈川県内4校でスクールを展開している神奈中テニススクールで楽しくレッスンをしています。大好きなテニスに関わることができ充実した毎日を送っています。レッスンでは成人の方達との楽しいテニスとジュニア選手育成に取り組み、テニスを通じて皆様の生活が有意義なものとなるように全力を尽くしていきたいと思っています。		
加藤 幸宏	インストラクター	
学生の時にテニスを始めましたが、卒業とともにテニスを辞め、再開まで十数年のブランクがありました。そのためか今もまだ試合で勝つことを目標に強くなるための練習に時間を割いています。入会後の抱負は、テニスの楽しさを教えるのはもちろん、現在進行形での試合からのフィードバックを少しでも多く伝えられるコーチとして普及活動を行っていききたいと思っています。		
阪下 真一	プロフェッショナル3	ロングウッド奈良
私がJPTAに入会したのは、職業コーチとしてやっていこうと思ったからです。そのためにコーチとしての技術、知識、見極め方、指導法などをJPTAに携わることで学ばせていただきたいと思います。私は笑顔が特徴的だとよく言っていたので、笑顔を絶やさずにお客様にも笑顔になってもらえるように頑張っていこうと思います。		
曾我 英樹	プロフェッショナル2	ロングウッド多治見
全世界の人がテニスを楽しいと思っていただけるように、楽しいテニスを伝えていきたい!と思っています。		
木下 剛志	プロフェッショナル3	株式会社テニスラウンジ 緑校
このたび、JPTA認定の資格を取得できたこと、誠に嬉しく思っています。これからはこの資格を自分の自信にして、より一層努力し精進していきたいです。またテニスを指導するだけでなく、テニスをやったことがない方に「テニスの楽しさ」を伝え広げる活動もしていきたいと思っております。		
宮地 翔吾	インストラクター	株式会社テニスラウンジ 刈谷校
元気いっぱい!新しくJPTAに入会しました宮地翔吾です。テニスは一生続けられるスポーツです。そんな皆様の長い長いテニスライフに貢献ができますよう頑張ります。私のレッスンは、楽しく汗をかきながら、時にハードに、時に面白く、甘辛いレッスンが特長です。		
今井 直人	プロフェッショナル3	株式会社テニスラウンジ 東浦校
私は現在テニスラウンジでコーチをしており、生徒皆様のテニス上達のサポート、コミュニケーションをしながら「テニスの楽しさを伝える」「生徒の皆様のニーズに応える」「初心者から上級者まで楽しんでいただける」レッスンを心がけています。JPTAの講習で教えていただいたこと、また日々テニスの知識の向上を怠らず、これからのテニス界の盛り上げに少しでも貢献ができるよう頑張っています。		
川本 恭平	プロフェッショナル2	ロングウッド小牧
JPTAのプロテストで学んだことを日々のレッスンで生かしていき、個々のニーズに合ったレッスンが出来るように日々精進をしています。ロングウッド小牧では「楽しみながら上達」をモットーにレッスンを行っています。詳しくは、ホームページをぜひチェックしてください。http://www.longwood.co.jp		
竹田 淳悟	プロフェッショナル3	宮の森スポーツ倶楽部
私、竹田淳悟は、一人でも多くの方にテニスを伝えたいと思っています。また日本の中でも北海道から世界に飛び出していけるような選手を育てられる環境づくりや、指導するスキルの向上をしていければと思っています。		
長船 信綱	プロフェッショナル3	ミントテニススクール
こんにちは、ミントテニススクール所属の長船信綱です。このたび、JPTAの仲間入りをさせていただきましたが、そこに満足することなく、より質の高い指導及びレッスンをすべく努力して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。		
熊澤 方宏	プロフェッショナル3	E I d o . r a d o
このたび、4度目の干支に当たります午年を、自らの向上のポイントにプロテストを受験させていただき、皆様方のお仲間になることができました。現在もJOP大会への参加もしていますが、なお一層会員様との交流を深めていければと思っています。今回の入会を機に、内容の充実したテニスライフを送りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。		
小原 拓也	プロフェッショナル3	株式会社佐々テニス企画
今回プロテストを受講させていただいたことで、これまでと違った角度からテニスを見るきっかけとなりました。これからJPTAを通してたくさんの方々と接する機会が増えてくると思います。そこからさらに知識を広げ、コーチングをはじめとした自分自身の能力を高めていくことでより多くのテニスファンを増やしていきたいと考えています。少しでもテニス界を盛り上げるお役に立てればと思いますので、よろしくお願いします。		
原田 浩嗣	プロフェッショナル3	株式会社佐々テニス企画
テニスをする事で、何かにチャレンジすること、できる喜びを感じていただくことを忘れずに学び続けていきたいと思っています。一緒にテニスをする仲間が増えて、テニスで人の輪が広がり、人とふれあうことで心と体が豊かになる。このことを伝え、知っていただき、感じていただけるようなプロテニスコーチとして、これからも精進し続けたいと思います。よろしくお願いいたします。		
山形 光晴	プロフェッショナル3	メガロス小平テニススクール
テニス業界が盛り上がるよう、より一層努力していきます。日々「楽しく」をモットーにレッスンを行っています。テニス歴21年、コーチ歴18年、メガロス小平テニススクールマネージャーです。		
井口 敬史	プロフェッショナル3	レックインドアテニススクール上石神井
このたびJPTAに入会いたしました井口敬史と申します。これまで、テニスコーチとして18年間、東京をはじめ京都、大阪、神戸のスクールを渡り歩き、テニスの普及に努めて参りました。これからはJPTAの一員としまして、テニスへの造詣を深めていくと同時に、一層テニスの普及に尽力していく所存です。何卒宜しくお願い申し上げます。		
吉村 広大	プロフェッショナル3	株式会社レック興発 セブカルチャークラブ武蔵小杉テニススクール
JPTAに入会させていただきました吉村広大と申します。JPTAの資格を取得でき、プロテニスコーチとしての第一歩を大変嬉しく思っております。今までにJPTAが取り組んできました様々な課題と実績、そして成果について今後学ばせていただければと思います。さらに精進を重ね、テニス界を盛り上げ、一人でも多くのテニスファンを作り、テニスを日本一メジャーなスポーツにしていきたいと思っています。宜しくお願いします。		
柳沼 遼介	プロフェッショナル3	ウエスト横浜テニスクラブ
インドアテニススクールやアウトドアテニススクール、ジュニア強化、育成など幅広い指導に携わっておりますが、今後は更により深く勉強させていただき、テニス愛好家の皆様やジュニア選手のサポート、指導をより良いものにしていきたく思っております。宜しくお願いいたします。		
堀内 正太郎	プロフェッショナル3	自由が丘インターナショナルテニスカレッジ
一生懸命頑張ろうと思います。どうぞよろしくお願いいたします。		
森 奈菜美	プロフェッショナル3	ティップネス鴨居インドアテニススクール
専門学校を卒業し、現在は神奈川県横浜にありますティップネス鴨居インドアテニススクールに勤務しています。レッスン担当は、子供から大人まで幅広くこなしています。テニスを通じて、多くの方に充実した毎日を送っていただけるよう日々向上し、頑張っていきたいと思っています。		
小野 高秀	プロフェッショナル3	神奈中テニススクール伊勢原
神奈川県内4校でスクールを展開している神奈中テニススクールでレッスンをしております。大好きなテニスを通じて、たくさんの方々とふれあい、そして元気を与えられるこの仕事を誇りに思います。テニスというスポーツを少しでも分かりやすく、みんなで楽しくその時間が共有できるよう、全力を尽くしていきます。		

会員サービス委員会より お知らせ

JPTAでは、会員価格でのグッズの
販売や会員サービスを行っています。
詳しくは事務局までお問合せください。



JPTAロゴマーク入り ブリヂストンスポーツ オフィシャルボール

毎月末日締切：3か月後納品
(例：7月末 締切 ▶ 10月 納品)



GOSEN ストリングス

- 販売価格：40%OFF (税別)
- 定価30,000円未満での
ご注文の場合、別途送料



JPTA 記念ピンバッジ

数量限定 スクールイベントの
景品やプレゼントに。



JPTAのぼり旗

テニススクール用：3種
(W600 × H1800)

■ 販売価格：1枚1,030円
(税込・送料別)

*ポールと台座 (アンカー) は販売して
おりません。

現在は3種類での販売をしておりますが、
「配色・文言」等会員の皆さまのお声を
反映させていただき、今後は種類を増や
していく予定です。
ご意見をお待ちしております。



JPTAヨネックス オフィシャルウェアについて

- 商品の発送
2015年11月下旬～12月上旬予定
※今年度の受付は終了させていただきました。



JPTA (USPTA) マーク入り 名刺台紙

1セット 100枚入り

※保持資格により異なります。
※準会員様用名刺もございます。

① 台紙のみ (印刷なし)

■ 販売価格：100枚入り1セット
1,300円 (税込・送料込)

② 印刷込み (台紙とセット購入のみの対応)

■ 販売価格：100枚入り1セット
3,600円 (税込・送料込)

- ・印刷は片面のみ。
- ・規定フォーマットあり。



①イメージ：台紙のみの場合



②イメージ：JPTA/USPTA資格取得会員の場合

※ 別途送料が必要となる場合もございますのでご了承ください。

【購入について】

会員価格にてご購入いただけます。
必要事項をご記入の上、事務局までFAXをお願いします。
詳細、申込書は協会ホームページをご覧くださいませよう願いたします。
協会ホームページ会員サイト→オフィシャルグッズ

【その他】

- 慶弔見舞金制度により見舞金を受けることができます。
(③入院以外のご要望により会報誌掲載もさせていただきます。)
※ 発生日より3ヵ月以内(③入院は退院日より3ヶ月以内)の申請が必要となります。
申請書は、ホームページにてご案内しております。
- ①結婚祝い金 (20,000円)
- ②出産祝い金 (第1子：10,000円、第2子以降：5,000円)
- ③1ヶ月以上の入院 (10,000円)
- ④会員死亡 (100,000円、弔電)
- ⑤親族死亡 (弔電)

- JPTA主催のセミナー、イベント、コンベンション
等に会員価格にて参加することができます。

その他、テニスに関する保険や共済制度、JPTA
オフィシャルスクールの名称使用等 (要申請・認
定) ご用意しております。
詳しくは、協会ホームページをご確認いただくか、
JPTA事務局までお問合せください。

● JPTA 公認企業・公認商品

積極的に利用し、生徒さん等関係者におすすめてください。

ウェア	-----	YONEX	-----	ヨネックス株式会社
ボール	-----	BRIDGESTONE	-----	ブリヂストンスポーツ株式会社
ストリングス	-----	GOSEN	-----	株式会社ゴーセン

● JPTA 推薦企業・ブランド

大塚ターフテック株式会社
Doron ドロン

● JPTA 賛助企業

JPTA は下記の企業の賛助を受けています。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 | ・株式会社ナイキジャパン |
| ・株式会社ダンロップスポーツマーケティング | ・ミズノ株式会社 |
| ・東京ウエルネス株式会社 | ・スポーツサーフェス株式会社 |
| ・有限会社リックスコミュニケーションズ | ・株式会社テニック |
| ・株式会社ゴールドウイン | ・有限会社ホワイティ |

● 編集後記 ●

今年度も引き続き、JPTA NEWS の編集を担当させていただくことになりました。

諸般の事情により、いくつかのコーナーをお休みすることになってしまったことは残念な限りですが、限られた量の中で今後も皆さまのお役に立てる本誌であるよう、努力して参ります。また、今後はホームページ上での発行という形になります。ぜひ必要箇所を印刷してお役立ていただき、お時間がありましたら今後もこの「編集後記」までご覧いただけますと幸いです。

編集長：金丸 由紀

.....

今号もたくさんの方のご協力のもと、JPTA NEWS を会員の皆様へお届けすることができました。

例年よりも1ヶ月遅れの発行となってしまいましたことを、この場をお借りして心よりお詫び申し上げます。JPTA の新体制のご紹介をはじめとして、多岐にわたる協会事業の情報を、ぜひご覧いただきたいと思います。

最後に、2013年1月号より6回にわたり「技術論」の連載をいただきました中山芳徳様に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

荏澤 陽子